

西 暦	日 本 歴	月 日	災 害 種 別	被 害 状 況
1921	大正 10	10. 2～10. 10	洪 水	台風、寒冷前線県下小被害(17) 青根 216mm 2～10日
1922	11	2. 16～2. 17	風 雪	南海低、北上川、阿武隈川出水県下被害あり(17) 石巻 E26.3m/s 17日 松島 196mm 16日
		6. 25 8. 23～8. 26	火 災 洪 水	高清水町新町74戸焼失(182) 台風本州南方通過(54)県下被害(17)家屋の倒壊、浸水、人畜の死傷、交通、船舶に被害あり(69) 石巻 ESE22.3m/s 24日 若柳 210mm 24日
		9	疫 病 流 行	全国的にコレラ流行
1923	12	4. 11～4. 13	暴 風	日本海低、暴風のため漁船4隻、乗組員56名行方不明(70)
		4. 26 7. 18～7. 26	大 火 洪 水	鶯沢町高田鉦山(細倉鉦山)313戸焼失(182) 梅雨前線、県下被害北上氾濫(17) 鳴子 331mm 18～26日
		12. 5	火 災	亘理町荒浜隈崎63戸焼失(182)
1924	13	6. 1～6. 5	暴 風	台風、暴風のため小舟転覆5名溺死(70) 青根 95mm 2～3日
1925	14	7. 6～7. 13	洪 水	梅雨前線、県下被害雷を伴う(17) 青根 333mm 6～13日
		8. 14～8. 18	洪 水	台風本州縦断(51)白石川氾濫(69) 青根 212mm 9～17日
		8. 23～8. 27	洪 水	台風本州南方通過(51)県下小被害(69) 作並 371mm 23～27日
		9. 1～9. 5	洪 水	台風本州縦断(51)県下小被害(17) 青根 333mm 1～5日
		12. 21～12. 22	暴 風	低本州付近通過、漁船1隻行方不明、家屋倒潰1戸(70) 石巻 E16.2m/s 21日 石巻 40mm 21日
1927	昭和 2	4. 4～4. 6	洪 水	南海低(54)北上川、鳴瀬川沿岸5千余戸浸水家屋を出し、志田郡松山町全町浸水(70) 仙台 100mm 5日
		5. 31 8. 6	大 地 火 震	刈田郡永野区57戸焼失(円田村)(46) 06時13分宮城県沖λ=142.0°E、φ=38.0°N、M=6.9 h=20km[-1]石巻で家屋小破、渡波で学校の壁に亀裂を生じ、岩石煙突折損3、涌谷町で亀裂から濁水が噴出した。白川城址の石垣崩れ塩釜で小津波(181)
		5. 26	降 霜	被害程度不明、仙台並霜(58) 仙台 最低気温 4.3℃ 20日
1928	3	7. 29～8. 1	洪 水	台風本州付近停滞消滅(51)宮城南部被害(17) 青根 441mm 29～1日
		8	疫 病 流 行	腸チフス流行し、気仙沼で40人罹患(182)
		10. 5～10. 8	洪 水	台風本州南方通過(51)宮城被害(17) 青根 228mm 5～8日
1929	4	1. 16 2. 23	火 災 大 火	丸森町大内91戸焼失(182) 気仙沼八日町横町山下より発火、魚町南町等902戸焼失、罹災人口4923人、損害7百万円、皇室より

西 曆	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1929	昭和 4		4.23 5.6	火 災 降 霜	2,500 円下賜(70) 佐沼町 75 戸焼失 被害程度不明, 仙台弱霜(58)5 月 5 日~6 日大霜害(73)
			5.23~5.24	洪 水	仙台最低気温 0.2℃ 6 日 南海低融雪を伴う宮城に土木, 橋梁, 道路, 家屋, 農作物に被害(17)阿武隈川氾濫(69) 石巻 NE 19.0m/s 24 日 亘理 240mm 23 日
			6~8 7.23	旱 魃 火 災	8 月水稻被害 2458 町歩(70)6 月~8 月干害(73) 鹿又実科高等女学校寄宿舎火災死者 5 名(182)
1930	5		7.4~7.6	洪 水	7 月 4 日夜白石川, 吉田川増水, 白石町から鎌先温泉間県道約 10 間, 5 日午後 1 時山崩のため不通, 吉岡北方氾濫水田約 10 町歩浸水, 玉造郡川渡村大橋荒雄川増水のため北岸から 3 本目の橋脚折れ交通不能, 耕地冠水遠田郡 89 町歩, 志田郡 80 町歩, 栗原郡 72 町歩, 桃生郡 120 町歩, 黒川郡 190 町歩, 名取郡 15 町歩, 牡鹿郡 20 町歩, 桃生郡須江村, 河南広淵, 北村, 赤井方面及び鹿又村の一部泥負虫発生す(60) 門沢 166mm 4~5 日
			7.29~8.1	洪 水	台風, 阿武隈川出水(17)1 日気仙沼大川筋の海岸堤防 2 百間, 代ヶ崎堤防 60 間, 迫川堤防可なり被害, 農作物栗原, 加美, 黒川, 玉造郡の山間部軽微な被害あり。1 日~3 日山津波のため遠田郡沼部村北中田水田 3 百町歩泥海と化し, 内 150 町歩収穫皆無(60) 青根 230mm 26~2 日
			8.25	虫 害	県営桃生郡広淵沼開墾田に葉巻虫発生, 出稲期の稲田約 40 町歩, 涌谷豊里 10 町歩被害(60)
1931	6		1.9~1.10	暴 風 雨 雪	南海低, 石巻死者 4 名, 行方不明 1 名, 家屋全潰 1 戸, 同破損 12 戸, 小舟沈没 1 隻, 板塀破壊 33 件, 樹木倒壊破損 7 本, 電柱倒壊破損 142 本, 電線切断 19ヶ所(54) 石巻 W14.1m/s 9 日 湯原 63mm 9~10 日
			3.12	暴 風	海岸地方特に強く石巻海事部庁舎玄関ドアの厚硝子戸破壊, 他板塀破損, 屋根, 看板の破損被害あり。白石町長町辺屋根瓦飛散 23 件, 桃生郡地方屋根, 垣根, 土塀の倒壊被害相当あり。仙台地方市街電話 14 回線不通, 仙台市内小火 4ヶ所に発生(60)
			4.9	山 火 事	正午頃牡鹿郡女川町御前浜石山囲民有林より出火約 28 町歩焼失(60)
			5.19	降 霜	被害程度不明, 仙台並霜(58) 仙台 最低気温 2.4℃ 19 日
			10.13	暴 風 雨 高 潮	夜来の暴風のため 14 日午前 1 時頃牡鹿郡女川町鹿ノ浜民家裏手の山崩壊し圧死 3 名, 居宅全潰 1 戸。牡鹿半島沿岸沖ぶくれのため浸水家屋, 堤防破損共可なりあり(60) 金華山 107mm 13~14 日
				凶 作	宮坂反当 1 石 8 斗 4 升, 収穫高 168 万 4292 石(177) 米反当減収率約 10%, 4~7 月凶冷(70)不作 5~7 月低温多雨, 反当収量 276 kg(73) 仙台月平均気温平年差 6 月 -0.9℃, 7 月 -3.2℃, 8 月 +0.1℃, 9 月 +0.1℃

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1932	昭和 7		1. 22	山 火 事	午後 1 時半頃牡鹿郡女川町を桃生郡十五浜村との山林境界付近から出火, 約 30 町歩焼失(60)
			2. 2~2. 3	大 雪	仙台市内電話 450 回線, 市街電話 26 回線不通, 市電各所立往生(60)
			2. 16	火 災	秋保 最深積雪 50 cm 3 日 午後 9 時半出火, 刈田郡宮村遠刈田温泉 46 戸全焼, 17 日午前 2 時半鎮火。損害約 30 万円(60)
			2. 26	大 雪	宮城県海岸線市外 20 回線障害(60) 仙台 最深積雪 36.8 cm 26 日 仙台創立以来第 2 位
			4. 26	大 火	午後 1 時登米郡佐沼町字新農薪小屋から発火烈風のため曹洞宗玉田瑞光寺(開山 680 年, 250 年前建築の大伽藍)4 棟 3 百余坪焼失, 損害約 15 万円(60)
			5. 19	病 害	柴田郡内苗代稲腐敗病被害相当甚だし, 特に同山間部 9 割被害(60)
			7. 12	洪 水	吉田川増水, 内水のため黒川郡落合村蒜袋地内田 4 町歩, 粕川村南粕川に通ずる村道一部冠水(60)
			7. 14	洪 水	鬼首 85 mm 11 日 数日來の降雨のため遠田郡沼部村百々川氾濫, 同郡大谷地村北沢田所にて約百町歩冠水, 涌谷町出来川氾濫, 出来川圍約 3 町歩浸水, 桃生郡女川新開墾地沼田圍 50 町歩浸水(60)
			9. 14~9. 15	洪 水	台風, 宮城被害(17) 作並 75 mm 15 日
			11. 14~11. 15	洪 水	台風, 死者 1 名, 住家全潰 4 戸, 床上浸水 4 戸, 床下 287 戸, 非住家被害 18 戸, 水田浸水および流失 5647 町歩, 船沈没 3 隻, 船流失 25 隻, 船破損 25 隻(54)阿武隈川, 広瀬川氾濫(69)水害(73) 石巻 ENE13.4m/s 15 日 亘理 133 mm 14~15 日
1933	8		3. 3	地震大津波	02時31分三陸沖 $\lambda=144.7^{\circ} E, \phi=39.1^{\circ} N, M=8.3, h=0\sim 20km$ [3] 三陸地震津波, 地震による被害は少なく, 三陸地方で壁の亀裂, 崖崩れ, 石垣・堤防の決壊があった程度, 震後約 30 分~1 時間の間に津波が北海道・三陸の沿岸を襲い大きな被害が出た。特に岩手県田老村田老, 小本村小本での被害が大きかった。宮城県では, 死者・不明者 308 名, 傷者 145 名, 流失家屋 950 戸, 倒潰家屋 528 戸, 浸水家屋 1, 520 戸, 船舶流失 948(181) 只越 最大波高 7m 3 日
			6. 8	高 潮 旱 魃 虫 害 地 震	午前 1 時から午前 5 時の間, 名取郡下増田村海岸八軒堀, 木挽堀に海水逆流, 田地 80 町歩冠水, 植付済 25 町歩被害(60) 6 月 9 日現在県下 15000 町歩水田植付不能, 内訳黒川郡 3300 町歩, 登米郡 1616 町歩, 栗原郡 1500 町歩, 宮城郡 1080 町歩(60) 7 月 11 日現在桃生郡泥負虫により被害発生, 同郡鷹来村約 90 町歩, 赤井村 16 町歩, 須江村 12.4 町歩, 本吉郡柳津町 10 町歩, 合計 128 町 4 反歩(60) 8 月 20 日震源金華山南東海上百軒沖, 午前 6 時 37 分 53 秒発震, 石巻吹上山崩松の木数本倒れ, 万石浦沿岸県道亀裂, 瀬戸物屋他各商店, 一般家庭棚のものが転落破損多し。県水産学校薬物棚の壇墜落, 水産動植物標本数百点の壇倒壊破損(60) 6 月 19 日 06 時 37 分 $\lambda=142.35^{\circ} E, \phi=38.1^{\circ} N,$

西 暦	日 本 歴	月 日	災 害 種 別	被 害 状 況
1933	昭和 8	9. 5～9. 6	高 潮	M=7. 1, h=20kmの地震か(?) (181) 台風県下沿岸高潮あり(17)死者 2 名, 浸水家屋 130 戸, 倒壊家屋 2 戸, 耕地被害 5 百町歩(69)道路被害 30 間, 堤防決壊 690 間, その他イワシ粕, 過磷酸、魚粕, 木炭, 牡蛎, 種用棚, 筏等多数被害 (54)
		9. 20～9. 25	洪 水	仙台 SW7. 6m/s 5 日 台風, 家屋床上浸水 11 戸, 床下 175 戸(70) 石巻 ENE11. 8m/s 24 日 石巻 73 mm 20～25 日
		10. 27～10. 28	洪 水	南海低家屋床上浸水 330 戸, 床下浸水 250 戸, 倒壊 4 戸, 堤防決壊 1 ヶ所, 流失 2 ヶ所, 道路決壊 4 ヶ所, 不通 5 ヶ所, 田畑被害 9 百町歩(70) 仙台 93 mm 27～29 日
1934	9	3. 21～3. 22	暴 風	日本海低, 家屋全壊 54 戸, 半壊 49 戸, 一部損壊 17 戸, 非住家全壊 11 戸, 半壊 26 戸, 板掘倒壊延 610 間, 電柱倒壊 34 本, 看板ネオン倒壊 96 件, 漏電 15 ヶ所, 大木倒壊 93 本(54) 仙台 WNW15. 6m/s 21 日
		6	雪 腐 病	雪腐病被害, 玉造郡小麦収穫調査同郡山辺地方西大崎以北川渡方面作付反別 125 町歩, 収穫予想 1489 石で 3 割 5 分の減収(60)
		6. 29～6. 30	洪 水	6 月 30 日午後 1 時豪雨強まり, 石巻市穀町, 坂下裏町, 立町, 下水氾濫, 床下浸水数百戸, 県下冠水田 507 町歩, (元涌谷 143 町歩, 高倉 40 町歩, 若柳 150 町歩, 志田 160 町歩, 亙理郡山下吉田一帯 14 町歩)他下水堀各所に氾濫(60) 鬼首 120 mm 29～30 日
		7. 11～7. 12	洪 水	県下水田冠水 188 町歩(黒川郡 145 町歩, 宮城郡 30 町歩, 玉造郡 7 町歩他) (60) 青根 108 mm 11～12 日
		8. 27～8. 30	洪 水	南海低, 県下石巻地方局部被害, 北上川, 白石川, 吉田川, 迫川, 鳴瀬川, 広瀬川増水(17)黒川, 桃生, 宮城, 登米郡下で家屋浸水 10 戸, 水田冠水 423 町歩, 畑冠水 41 町歩, 道路浸水 5 ヶ所, 橋梁流失 1 ヶ所, 杉林崩壊 1 ヶ所(54) 青根 264 mm 27～30 日
		9. 20～9. 22	洪 水	室戸台風, 行方不明 1 名, 家屋全壊 41 戸, 半壊 10 戸, 浸水家屋 437 戸, 田畑其の他農作物被害 69 万 2 千 8 百 48 町歩, 橋梁破損 2 ヶ所, 堤防決壊 52 ヶ所, 船流失沈没 10 隻, 同破損 1 隻(54) 仙台 S14. 2m/s 21 日 気仙沼 108 mm 21～22 日
			大 凶 作	反当収量 1 石 1 斗 9 升, 収穫高 114 万 2922 石(177)反当減収率約 25%(70)反当収量 179 kg, 冷害 7 月～9 月の低温多雨, 風水害(9 月 13 日～22 日)室戸台風(73) 仙台月平均気温平年差 6 月+1. 4℃ 7 月-2. 2℃ 8 月-1. 6℃ 9 月-0. 8℃
1935	10	3. 24～3. 26	洪 水	二つ玉県下大風雪, 阿武隈川, 鳴瀬川出水, 融雪を伴う(17)負傷者 7 名, 家屋全壊 8 戸, 半壊 6 戸, 一部破損 132 戸, 非住家被害 10 戸, 遠田郡七郷村, 志田郡敷玉村, 水田一部冠水 1800 町歩, 電柱倒壊 24 本, 立木倒 53 本, 電燈線切断 10 ヶ所(54) 刈田, 柴田, 宮城, 黒川郡下に風害あり(70)

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1935	昭和 10		4. 23	大 火	石巻 W16.9m/s 26日 秋保 90mm 24日 午後3時頃登米郡米谷町仲間町大工より出火、西の強風により家屋全焼99戸、半焼3戸、緬羊約40頭焼死、山林40町歩焼失、損害約家屋20余万円、山林7万円(60)
			5. 11~5. 12	降 霜	気仙沼地方降霜により苗代の苗枯死、桑園被害。30~40年来の大被害(60)
			5. 22	降 雹	仙台 最低気温 2.6℃ 11日 午後3時半より4時まで、伊具郡丸森、筆甫、大張、耕野地方径5分程の降雹あり、苗代大分被害。同大張村では稲苗、桑葉、麦、馬鈴薯、道路被害甚大(60)
			5. 24	土 砂 崩	午後3時頃登米郡狼河原小学校裏若草山作業中連日の降雨にて地盤ゆるみ、土砂崩壊し人夫1名死亡、人夫4名重軽傷(60)
			6. 10~6. 11	落 雷	6月10日午後4時35分頃築館町にて公衆電話にて対話中右手感電負傷。11日午前1時頃登米郡南方村物置落雷1棟焼失、加美郡下10日午後4時頃雷雨により田植中宮崎村農3名即死、1名重傷。小野田村民家10間四方焼失(60)
			8. 6	火 災	鳴子 41mm 10日 午前4時仙台市県社東照宮炎上(280年前建立のもの)拜殿、進饌所焼失、損害約百万円(60)
			8. 17	山 崩	午後3時頃白石町外小原村の文部省指定天然記念物材木岩は年々冬期に少しづつ崩れ落ちていたが、今回大音響と共に七ヶ宿村よりの1角幅4間、高さ10尺崩壊、白石川堰土(60)
			8. 29~8. 30	洪 水	台風家屋床上浸水330戸、床下浸水250戸、倒壊4戸、田畑被害9百町歩、橋梁流失2ヶ所、堤防決潰2ヶ所、道路決潰4ヶ所、不通5ヶ所、農作物被害52万円(59)10月27日~28日の洪水の誤りか
			9. 24~9. 26	暴 風 雨 高 潮	青根 149mm 29日 台風温暖前線、太平洋沿岸は風津波を伴う(17)家屋床上浸水55戸、床下浸水345戸、半壊10戸、田畑被害258町歩、船舶被害63隻、漁具流失1(154)
			10. 27~10. 28	洪 水	石巻 ENE11.8m/s 26日 女川 198mm 21~27日 閉塞前線による(11)広瀬川、白石川氾濫(69)家屋床上浸水330戸、床下浸水250戸、倒潰4戸、田畑被害9百町歩、堤防決潰1ヶ所、橋梁流失2ヶ所、道路決潰4ヶ所、不通5ヶ所、(54)
			凶 作	米山 133mm 27~28日 反当収量1石4斗4升、収穫高138万4476石(177)減収率25%(59)反当収量216kg、6月下旬より8月中旬まで低温霖雨(73)	
1936	11	9. 26~9. 27	洪 水	前線二つ玉(17)鳴瀬川、江合川氾濫(69)水田冠水55町歩、電柱1本折損(54)	
		9. 30	洪 水	気仙沼 173mm 26~27日 夜迫川大水登米郡豊里、米山村水田完遂85町歩、床上浸水家屋35戸(60)	
		10. 2~10. 3	洪 水	台風、前線阿武隈川氾濫(17)死者5人、負傷者3人、家屋全壊11戸、床上浸水15戸、床下浸水495戸(54) 石巻 NW12.4m/s 3日 花山 137mm 2~3日	

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1936	昭和 11	11. 3		地 震	05 時 46 分金華山沖 $\lambda=142.2^{\circ}$ E, $\phi=38.2^{\circ}$ N, M=7.7, h=50~60 km [-1] 宮城県で傷者 4, 全潰非住家 3, 半潰住家 2, 同非住家 2, 道路欠損 35ヶ所, また仙台大崎八幡の燈ろう約 60 個のうち 3 個が倒れた。女川で波の高さ約 3 尺という。(181)仙台・石巻…強震
1937	12	1. 12		土 砂 崩	午後 1 時頃刈田郡円田村大字平沢採掘場にて土砂崩壊し, 土工 3 名惨死(60)
		2. 2~2. 3		暴 風 雨 雪	南海低(72)石巻地方猛吹雪, 牡鹿半島行定期船休航, 2 日夜石巻市停電, 仙台地方 2 日市内交通機関混乱(60)
		2. 13~2. 14		暴 風 雨 雪	鬼首 182mm 2~3 日 南海低(17)家屋倒壊 57 戸, 電柱倒壊 7 本, 土砂崩壊 2ヶ所, 堤防決壊 6ヶ所(54)石巻地方, 気仙沼地方, 荒浜海岸被害(60)
		3. 5		暴 風	仙台 ENE18.5m/s 13 日 嘉太神 160mm 12~13 日 暴風県下家屋屋根の小破損夥しく樹木の倒壊, 電柱の倒壊, 電燈, 電話線の不通事故各地に発生(60)
		3. 17		暴 風	暴風, 牡鹿郡女川で漁船 3 隻遭難, 石巻港および七ヶ浜漁船顛覆(60)
		5. 4		大 火	午前 3 時頃本吉郡志津川町五日町松の湯付近から出火, 死亡 2 名, 重傷者 3 名, 軽傷者 14 名, 類焼家屋 376 戸, 罹災者 2700 余名(60)
		5. 5		山 火 事	登米郡羽沢明通の山林内から出火, 町有林 25 町歩余, 県有林 20 町歩余焼失, 伊具郡枝野村住家 5 棟, 非住家 12 棟焼失(60)
		7. 27		地 震	04 時 56 分金華山沖 $\lambda=142.0^{\circ}$ E, $\phi=38.2^{\circ}$ N, M=7.2, h=50km(181) 強震, 4 時 56 分発震, 石巻市陶器商損害約 4 百円, 石材商石燈籠 16 基倒壊約 3 百円, その他商店約 470 円, 又水道鉄管の一部破裂あり(54)
		9. 9~9. 11		洪 水	石巻, 松島, 登米, 若柳 強震 台風, 仙台湾に被害多し(17)白石川, 阿武隈川増水(69)家屋全壊 1 戸, 床下浸水 613 戸, 橋梁損壊 7, 堤防破損 26, 道路損壊 12, 山崩 11(59) 亘理 200mm 9~10 日
1938	13	6. 28~7. 3		洪 水	台風, 梅雨前線(17)広瀬川, 白石川, 阿武隈川増水(69)死者 2 名, 負傷者 8 名, 家屋全潰 3 戸, 床上浸水 63 戸, 床下浸水 131 戸, 田畑被害 2453 町歩(59) 石巻 141mm 29~30 日
		8. 29~9. 2		洪 水	台風, 北上, 江合, 鳴瀬, 名取, 白石川氾濫(69)死者 8 人, 行方不明 4 人, 家屋全壊 5 戸, 同流失 4 戸, 床上浸水 117 戸, 床下浸水 454 戸, 水田冠水 2 千 8 百町歩, 畑 1338 町歩(70) 青根 490mm 29~2 日
		11. 5		地 震 小 津 波	17 時 43 分福島県東方沖 $\lambda=141.7^{\circ}$ E, $\phi=37.1^{\circ}$ N, M=7.7, h=20km福島県東方沖地震 [0] 大地震があいつぎ余震のうちM=7 以上のものは 4 回あった。福島県で小被害, 宮城県で微小被害, 津波が沿岸を襲ったが被害なし, (181)津波の最大振幅鮎川 124 cm, 仙台・石巻強震

西暦	日本歴	月	日	災害種別	被害状況
1939	昭和 14	1. 1		大 火	女川町 81 戸焼失(182)
		6. 15		大 火	本吉郡小泉村字泉田大火, 焼失戸数 70 戸(106)
		10. 26~10. 27		大 水	南海低前線, 蔵王山一帯に豪雨, 白石川, 名取川氾濫(17)死者 3 名, 家屋床上浸水 283 戸, 床下浸水 868 戸, 倒壊 7 戸, 流失 3 戸, 半壊 5 戸, 道路決壊 112 ヶ所, 橋梁破損 36 ヶ所, 河川被害 78 ヶ所, 港湾被害 12 ヶ所, 海岸被害 24 ヶ所, 水稻冠水 9425 町歩, 水稻流失 933 町歩(54) 秋保 313mm 26 日
1940	15	1. 22		火 災	松島ニューパークホテル全焼, 死傷者 13 名(182)
		1. 22		大 火	斎川村 100 戸焼失(182)
		4. 3~4. 4		大 火	金成町 103 戸焼失(182)
				暴 風	低東北中部横断, 死者 3 人, 重傷 1 人, 家屋倒壊 7 軒, 同一部破壊 1 棟, 電柱折損 3 本, 松並木倒 20 本以上, 其の他鉄道通信施設被害甚大(55) 仙台NW20m/s 4 日
		5. 15		降 霜	柴田, 本吉, 名取, 宮城, 刈田, 伊具, 登米各郡霜害, 桑園被害 781 町 5 反歩, 総額 13 万 8525 円(貫当 15 銭)損害(55)
		5. 28		雷 雨 降 雹	落雷降雹のため死者 1 名, 軽傷者 1 名, 家屋全焼 1 戸, 非住家全焼 1 戸, 馬 1 頭死, 桑園被害面積(本吉, 栗原, 登米, 志田, 牡鹿各郡)5 百町歩全滅(56) 登米 20mm 28 日
		8. 26~8. 27		洪 水	台風, 県下被害耕地浸水 287 町歩, 橋梁破損 13 件, 堤防決壊 3 ヶ所(69) 青根 202mm 25~26 日
		9. 2~9. 6		洪 水	前線, 北上川増水 1 丈 3~4 尺, 午前 11 時登米郡上沼村溢水氾濫, 人家床上浸水 13 戸, 水田冠水 30 町歩, 畑冠水 10 町歩, 午後 9 時桃生郡飯野川刈田県道約 1 尺冠水(56) 青根 246mm 4~8 日
		9. 7~9. 8		暴 風	暴風のため県南地方水稻倒伏せるものあり被害小(54)
		10. 24~10. 25		暴 風	金山 128mm 7 日 日本海低, 北仙台駅前宮城自動車工業組合の共同作業場第 1 棟(160 坪)第 3 棟(70 坪)倒壊(56)
1941	16	3. 11		山 火 事	伊具郡館矢間村山田山中より出火, 四方雑木林に飛火, 損害甚大の見込(56)
		3. 11~3. 12		暴 風	暴風のため家屋倒壊女川町 1 軒, 志田村 1 軒, 宮城郡浦戸村波の島東方沖で漁船一隻大破(56)
		4. 27		降 霜	霜害, 桑園被害面積刈田 13425 町歩, 柴田 12741 町歩, 伊具 25339 町歩(56)
		5. 12		山 火 事	加美郡色麻村官有地から出火, 同地および黒川郡吉田村地内に延焼, 合計山林 2 百町歩焼失(56)
		5. 15		降 霜	霜害, 県下一帯の桑園, 畑作に重大打撃を与えた模様(56)仙台霜なし(58) 仙台 最低気温 2.9℃ 15 日
		5. 16		降 霜	霜害, 県下被害程度大, 仙台弱い霜あり(58) 仙台 最低気温 3.0℃ 16 日
		6. 6~6. 7		洪 水	南海低, 栗原郡浸水家屋 8 戸, 水田冠水 1500 町歩, 畑冠水 44 町歩, 堤防決壊刈田他計 9 ヶ所, 仙台市他黒川郡下にも若干被害あり, 塩釜方面建網 60 数統の中大半破損又は流失(56) 門沢 166mm 5~6 日

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1941	昭和 16	7.8	7.13	洪 水	梅雨前線，県下丸森町，角田町付近水田冠水 33 町歩，阿武隈川角田堤防付近道路約 180 米冠水(69) 亙理 163mm 8～13 日
				7.22 ～7.23	洪 水
		7.28	7.29	洪 水	大河原 293mm 22～23 日 前線，若柳町新河岸地内の迫川堤防決壊，付近浸水家屋 16 戸，水田冠水 5 百余町歩(56)
		9.5	9.6	高 潮	鶯沢 46mm 28～29 日 台風，石巻，牡鹿，桃生地方では丈余の高潮となり，海岸一斉浸水，桃生郡矢本町大曲浜部落床下浸水 280 戸，水田 17 町歩海水冠水収穫皆無(56)
		9.17	9.18	洪 水	金山 90mm 5 日 吉田川，七北田川増水，仙台市岩切洞の口方面に内水氾濫，白菜畑 2 町歩冠水，国鉄仙山線北仙台～落合間線路長さ 230 米，最高 10 米の昂上あり(56)
		11.2		降 霜	青根 98mm 17 日 霜害，仙南地方，刈田，柴田両郡白菜その他蔬菜類被害，山間部最も甚だし(60)
		旱 魃	県一円 10 月 18 日降雨，以来 11 月中旬約 1 ヶ月亙り無降水，麦類旱害をもたらす(54)		
		低 温	11 月 21 日より 3 日間平年より 3～4℃低温のため県下麦作は寒害を示し黄葉黒変す(54)		
		大 凶 作	平年より 16.4%減収，収穫皆無に換算せる総被害面積 10 万 918 町歩，水稻被害率 0.35(61)反当収量 199.5 kg，冷害 7～8 月の低温霖雨，霜害 5 月 15～16 日，水害 7 月 22 日(73)反当収量 1 石 3 斗 3 升，収穫高 134 万 4144 石(177) 仙台 月平均気温偏差 6 月+0.2℃ 7 月-2.7℃ 8 月-1.9℃ 9 月-1.5℃		
1942	17	2.21	地 震	16 時 08 分金華山沖 $\lambda = 142.0^{\circ} E$ ， $\phi = 37.65^{\circ} N$ ， $M = 6.6$ ， $h = 60 \text{ km}$ 刈田郡の遠刈田発電所のコンクリート堤防に亀裂がはいった(181)仙台震度 4	
			10.6	降 雹	桃生郡地方雷鳴と共に一銭銅貨大の降雹あり，里芋の葉に大穴をあけ，白菜に相当の被害，他田圃に落雷刈稻飛散せり，人畜被害なし(60)
			10.17	大 雨 雪	9 時より 18 日 3 時まで大雨雪降り農作物に大被害を与う，二つ玉低(54) 志津川 130mm 17 日
1943	18	4.20	火 災	七北田山ノ寺洞雲寺山門・本堂・庫裡等準国宝建造物焼失(182)	
			9.1	9.3	暴 風 雨
		10.3	10.4	暴 風 雨	台風，死者 9 人，負傷者 8 人，行方不明 3 人，家屋半壊 2 戸，同流失 3 戸，同床上浸水 323 戸，同床下浸水 1044 戸，水田浸水 9582 町歩，畑浸水 172 町歩，橋梁流失 4 ヶ所，堤防決壊 6 ヶ所，道路損壊 1 ヶ所，北上川氾濫(69)

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1943	昭和 18		11. 6～11. 7	大 火	仙台ENE10.5m/s 3日 嘉太神 313mm 2～3日 牡鹿郡鮎川町浜水産加工業から出火全焼51戸, 半焼2戸, (60)
1944	19	2. 3		大 火	気仙沼町南町三区と同二区の一部, 計約150戸焼失(60)
		7. 19～7. 22		洪 水	前線, 日本海低, 死者3人, 負傷者3人, 家屋全壊16戸, 同半壊108戸, 同流失34戸, 同床上浸水2758戸, 同床下浸水3928戸, 水田流失123町歩, 畑流失175町歩, 水田浸水17573町歩, 畑浸水2763町歩, 堤防決壊194ヶ所, 道路損壊119ヶ所, 橋梁流失89ヶ所, 鉄道不通3ヶ所, 水門破損1ヶ所, 小舟流失26隻, 発電所破損4ヶ所(54)
		8. 25		洪 水	花山 388mm 18～23日 大雨迫川増水, 若柳町北二又部落, 岩城村渋川部落, 床上, 床下浸水家屋相当被害あり(60)
		9. 12～9. 13		洪 水	鬼首 56mm 27日 台風, 前線, 県南地方, 名取, 広瀬七北田各河川氾濫, 死者11人, 行方不明3人, 重傷3人, 軽傷3人, 家屋流失27戸, 同全壊54戸, 同半壊55戸, 同床上浸水266戸, 同床下浸水580戸, 水田冠水4860町歩, 畑冠水1268町歩, 堤防決壊72ヶ所, 道路損壊86ヶ所, 橋梁流失104ヶ所(61)
		10. 7～10. 8		洪 水	作並 379mm 11～12日 台風, 死者4人, 家屋全壊44戸, 同半壊12戸, 同流失2戸, 同床上浸水755戸, 同床下浸水1881戸, 田畑浸水1807町歩, 堤防決壊56ヶ所, 道路損壊43件, 橋梁流失19ヶ所, 船沈没4隻(54)
		11. 20		噴 火	金山 248mm 7～8日 栗駒山小噴泥す(16)
1945	20	3. 17		山 火 事	仙台市葛岡仙山線トンネル西入口付近から出火, 松林官有林5町歩, 民有林30町歩焼失, 栗原郡宮沢村長者原地内から出火松林20町歩, 採草地20町歩延焼(60)
		4. 15		山 火 事	宮城郡利府村黒森番ヶ森圃から出火, 山林22町歩焼失, 松島町高城居網圃から出火, 山林25町歩余焼失, 本吉郡志津川町上保呂毛字屋流沢から出火杉山林70町歩焼失(60)
		4. 16		山 火 事	七北田村新田農家から出火, 居宅1棟全焼, 栗原郡鶯沢村上柳地内の杉松雑山から出火, 約百町歩焼失(60)
		7. 10		戦 災	空爆により仙台市街中枢部全部焼失, 罹災戸数1万1642戸, 罹災人口5万7321人, 被害面積150万坪, 市は全戸数の約2割を焼失せり(3)
		7. 15～7. 23		洪 水	前線による洪水, 県下被害(17) 鬼首 284mm 20～24日
		10. 10～10. 11		洪 水	台風(阿久根)による洪水, 県下田畑浸水1千町歩, 阿武隈川氾濫(54) 仙台 57mm 10～11日
			大 凶 作	反当収量1石2斗7升, 収穫高122万2862石(177)6～7月低温(61)反当収量198kg, 冷害7月の寡雨低温, 戦争による疲労困ぱい(73) 仙台 月平均気温偏差 6月-0.9℃ 7月-3.7℃ 8月+0.3℃ 9月-0.4℃	

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1946	昭和 21	3. 23		船 遭 難	女川町巡航船金華山丸, 女川港で転覆し, 乗客数十名溺死(182)
			5. 19~5. 20	暴 風	暴風のため桑園被害, 伊具郡 1080 町歩亘理, 名取何れも 125 町歩, 大崎, 刈田, 柴田地方も相当被害ある見込(60)
			9. 5~9. 7	山 火 事	女川町相場山より出火, 2 昼夜延焼し, 山林約 100 町歩焼失(182)
			10. 27 11	大 噴 火	塩釜市築港通 58 戸焼失(182) 栗駒山(須川岳)爆発(57)
1947	22	4. 13 4. 15 4. 17~4. 21 4. 18 5. 2 5. 5 6. 28~7. 1 7. 9~7. 10 7. 23~7. 24 8. 2~8. 3 9. 14~9. 15		山 火 事	鶯沢町三月平から出火, 山林 107 町 4 反焼失(182)
				山 火 事	本吉郡と岩手県との境附近から出火, 米川村, 津谷町, 歌津村の山林約 1,000 町歩焼失(182)
				山 火 事	柳津町入沢部落から出火, 4 日間にわたり 6ヶ町村延焼, 山林 1,400 余町歩焼失(182)
				火 災	本吉郡横山村北沢大火, 原因煙草の火, 死者 3 人, 重傷 14 人, 焼失戸数 73 戸, 167 棟(106) 山林 2500 町歩, 立木 150 万石焼失(70)
				降 霜	霜害, 県下被害あり, 程度不明(58) 仙台 最低気温 1.3℃ 2日
				降 霜	霜害, 県下被害あり, 程度不明(58) 仙台 最低気温 1.8℃ 5日
				洪 水	梅雨前線, 鶴田川, 斉川, 白石川, 児捨川等 14ヶ所で堤防決壊, 田畑冠水伊具, 亘理, 名取, 志田, 遠田, 桃生, 牡鹿郡地方ひどく計水田 1 万 2543 町歩, 麦 663 町歩, 馬鈴薯 326 町歩冠水(69) 嘉太神 151mm 27~2日
				洪 水	梅雨前線, 3 人生理, 家屋倒壊 2 戸, 同床下浸水 540 戸, 水田冠水 2675 町歩, 畑冠水 350 町歩(56) 小牛田 123mm 9~11日
				洪 水	前線, 日本海低, 北上川, 迫川, 江合川, 鳴瀬川洪水, 家屋浸水流失 500 戸, 水田流失埋没 78 町歩, 同浸水冠水 19482 町歩, 畑流失埋没 294 町歩, 同浸水冠水 2746 町歩, 河川, 堤防決壊 180ヶ所(54) 鬼首 284mm 20~24日
				洪 水	前線, 北上川増水, 登米町他計家屋浸水 59 戸, 田畑冠水 5 千町歩(60) 鬼首 248mm 27~9日
				洪 水	カスリン台風, 北上川, 阿武隈川氾濫(183) 台風の接近に伴い, 前線が活発化し, 12 日から雨が降り始め, 15 日 15 時台風が東海道沖に達したころから暴風雨となる。16 日午前 3 時に房総沖 100 km の海上に去り雨は止んだ。 降雨量 { 10 分間最大降水量 17.8 mm { 1 時間 " 54.8 " " { 日降水量 169.7 " " 11 日より 15 までの総雨量 仙北鳴子地方 400 mm 仙南白石地方 250 " " 死者(行方不明を含む) 30 人 負 傷 者 4 " " 家 屋 倒 壊 44 戸 " 流 失 165 " " 家 屋 浸 水 29,704 " " 水 田 流 失 2,050 町歩 " 冠 水 50,349 " " 畑 流 失 1,461 " "

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1947	昭和 22				畑 冠 水 11,932 町歩 道 路 決 壊 251 カ所 橋 流 失 301 〃 堤 防 決 壊 327 〃 鉄道被害(仙鉄管内) 285 〃
1948	23	5.27	大 旱	火 魘	仙台市東一番丁公設市場(北部)61 戸焼失(182) 5 月 28 日現在県下田植, 水不足深刻化し約 8800 町歩作付不能(60)
		6.2~6.3	洪	水	洪水, 南海低, 県下水田 2 千町歩冠水(60) 仙台 87mm 2~3 日
		6.13~6.14	洪	水	洪水, 南海低, 家屋床上浸水 1177 戸, 同床下浸水 871 戸, 水田流失 375 町歩, 同冠水 15577 町歩, 畑流失 375 町歩, 畑冠水 2898 町歩(60) 亘理 28mm 14 日
		8.7~8.8	高	潮	台風, 本吉郡沿岸定置網高潮のため網ロープなど切断流失(60) 石巻 E8.5m/s 7 日
		8.13~8.14	洪	水	台風(ユニース)死者 2 人, 行方不明 1 人, 家屋床上浸水 873 戸, 同床下浸水 871 戸, 水田流失 38 町歩, 同冠水 15667 町歩, 畑流失 36 町歩, 畑冠水 2922 町歩, 堤防決壊 31 ヶ所, 道路決壊 6 ヶ所, 橋梁流失 6 ヶ所(60)
		9.16~9.17	洪	水	岩出山 321mm 12~15 日 アイオン台風(183) 15 日夜半台風が紀伊半島に接近したころより強い雨が降り, 16 日早朝北東に進路を変えたころから, 雨が強くなり, 昼ごろ東海道沖を通過し夜房総沖を通るころまで雨が集中して降り豪雨となった。 降雨量 { 10 分間最大降水量 20.6 mm { 1 時間 " 94.3 〃 { 日降水量 328.5 〃
		10.3~10.6	洪	水	14 日より 16 までの総雨量 仙北地方 400~450 mm 仙南地方 200~250 〃 死者(行方不明を含む) 44 人 負 傷 者 25 〃 家 屋 全 壊 229 戸 〃 半 壊 25 〃 〃 流 失 121 〃 家 屋 浸 水 33,611 〃 耕地流失埋没 1,996 町歩 耕 地 浸 水 46,841 〃 道 路 損 壊 628 カ所 橋 流 失 382 〃 堤 防 決 壊 1,160 〃 温暖前線, 台風(リビー)北上川支流の江合川氾濫(17) 鬼首 246mm 3~6 日
1949	24	3.16	突	風	突風のため仙台市国警本部公舎 4 棟のうち 1 棟倒壊, 死者 1 人, 重傷者 1 人(60)
		6.23	洪	水	仙台 WNW 11.5m/s 16 日 台風(デラ)と前後の大雨, 水田冠水 5445 町歩, 畑冠水 298 町歩, 道路破損 1 ヶ所, 堤防決壊 4 ヶ所(59) 石巻 E12.5m/s 19 日 亘理 169mm 19~22 日

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況	
1949	昭和 24	8. 30	～9. 1	暴 風 雨	台風(キテイ)死者 1 人, 家屋倒壊 59 戸, 同半壊 90 戸, 同流失 1 戸, 同焼失 4 戸, 同床上浸水 5 戸, 同床下浸水 44 戸, 非住家被害 165 戸, 水田冠水 1813 町歩, 畑流失埋没 227 町歩, 畑冠水 2020 町歩, 道路損壊 5 ヶ所, 橋梁流失 4 ヶ所, 堤防決壊 25 ヶ所, 通信被害 135 件(54) 石巻 SE 20.1m/s 1日 青根 222mm 30～1日	
1950	25	1. 15	1. 30	噴 暴	火 風	栗駒山(須川岳)爆発(57) 日本海低(季節風)強風のため鳴子町家屋倒壊 1 戸, 半壊 12 戸, 一部損壊 18 戸, 川渡村家屋倒壊 1 戸, 半壊 1 戸, 金華山沖漁船 1 隻行方不明(60) 石巻 W19.0m/s 31日 気仙沼 56mm 30日
		1. 30				
		3. 5	暴 風	日本海低, 強風のため仙台市内, 遠田郡塩釜付近計家屋屋根大破 10 件, 同中破 25 件, 板塀大破 15 件, 同中破 5 件, 電燈線故障 111 ヶ所, 電話故障市内 17～18 件, 同市外 2 件(56) 仙台 WNW 18.2m/s 5日		
		4. 1	～4. 2	暴 風 雨	南海低, 刈田郡七ヶ宿村湯原付近の白石川堤防 30 米決壊, 畑冠水 48 町歩(63) 石巻 WNW15.2m/s 2日 青根 190mm 1日	
		4. 19	山 火 事	黒川郡吉田村八志田山下囲の県有林から出火, 約 50 町歩焼失(62) 石巻 W 11.8m/s 19日		
		5. 26	～5. 30	洪 水	南海低, 家屋床上浸水 17 戸, 同床下浸水 33 戸, 水田流失埋没 1 町歩, 同冠水 119 町歩, 畑冠水 434 町歩, 道路損壊 9 ヶ所, 橋梁破損 7 ヶ所, 堤防決壊 26 ヶ所, 山崖崩 1 ヶ所, 鉄道破損 1 ヶ所(54) 石巻 NE17.4m/s 28日 青根 231mm 27日	
		6. 9	～6. 15	洪 水	前線(中緯度トラフ)による洪水, 水田冠水 6396 町歩(64) 石巻 SE11.7m/s 9日 仙台 68mm 9～15日	
		7. 29	～7. 31	洪 水	台風(ヘンリー)住家半壊 1 戸, 同床上浸水 377 戸, 同床下浸水 427 戸, 非住家浸水 2 戸, 耕地浸水 1726 町歩, 堤防決壊 7 ヶ所, 鉄軌道被害 8 件, 橋梁流失 3 ヶ所, 崖崩 8 ヶ所, 道路浸水 18 ヶ所(60) 松島 175mm 29日	
8. 2	～8. 7	暴 風 雨	台風 5011～5012 号(183) 台風 5011 号が鳥島付近を北上した 2 日から太平洋側で雨が降り始め県下では, 局部的に 30～40mm の降雨があった。5011 号は, 3 日夜半ごろ関東地方から 4 日朝北陸に抜け, 5012 号も 5011 号より約 1 日遅れ進路もいくらか西偏して 5 日早朝東海道上陸正午に佐渡付近に達した。このため強い雨が 5 日朝まで降り続いた。 降雨量 最大 1 時間降雨量 40.8mm " 日降水量 137.8 " " 総降水量 435.0 " 最大瞬間風速 25.0m/sec 死 者 9名 負 傷 者 102 " 行 方 不 明 8 "			

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1950	昭和 25				家屋流失 221 戸 " 倒壊 453 " " 床上浸水 7,282 " 床下浸水 13,140 " 水田冠水 37,788 町歩 " 浸水 124,648 " " 流失埋没 5,107 " 畑冠水 74,888 " " 浸水 20,119 " " 流失埋没 3,683 " 橋破損 80 カ所 道路損壊 205 " 船流失 8 隻 8.27~8.28 洪水 南海低, 家屋床上浸水 10 戸, 同床下浸水 799 戸, 水田冠水 573 町歩, 同浸水 5 町歩, 畑冠水 77 町歩, 堤防決壊 5 ヶ所, 橋梁流失 4 ヶ所, 土砂崩壊 2 ヶ所(56) 10.31 暴風雨 台風(ルビー)による暴風雨(72) 石巻 NE 22.3m/s 31日 金山 161mm 31日 11.28~11.29 暴風雪 南海低, 亶理郡荒浜町外電柱倒壊 80 本, 名取郡逢隈村で電柱倒壊 10 本, 電燈線切断 33 ヶ所 29 日 仙台大雪, 市電一時運休, 市バス一部運休(56) 仙台 WNW 16.3m/s 28日 仙台 積雪 13cm 30日
1951	26				4.22 大火 日本海低, 仙台市二日町付近大火, 軽傷者 70 人, 全焼家屋 94 戸, 同半焼 18 戸, 損害見積 1 億円(70) 仙台 WNW 17.1m/s 22日 5.3 降霜 県下一円降霜, 被害りんご 31 町歩, 梨 139 町歩, 桃 52 町歩, ぶどう 12 町歩, 柿 66,650 本, その他 21 本, 仙台中程度の霜(57) 仙台 最低気温 0.4℃ 3日 5.6 降霜 霜害による被害大, 仙台弱い霜(58) 仙台 最低気温 2.6℃ 6日 7.7 竜巻 日本海低, 登米郡上沼村二ノ口付近強烈な竜巻発生, 家屋に 2 棟, 非住家 3 棟, 麦, 煙草, 菜種等 5 町歩被害あり(60) 7.25 洪水 台風, 宮城郡根白石村地方豪雨あり, 七北田川約 8 尺増水, 石田, 万足, 檜旗 3 橋流失, 木材千石余流失(60) 秋保 60mm 25日 7月下旬~8月中旬 旱魃 本年県下で 7 月下旬から 8 月中旬まで降水量が異常に少なく干ばつとなった。(183) 7月下旬 旬降水量 5.5mm 8月上旬 " 15.4 " 中旬 " 0.2 " 水田干ばつ 栗原郡 5,570 町歩 宮城郡 4,080 " 黒川郡 4,080 " 亶理郡 2,122 " 柴田郡 1,280 " 計 17,132 " 10.14~10.15 暴風雨・高潮 台風 15 号(ルース)家屋半壊 7 戸, 同一部損壊 41 戸, 同床下浸水 241 戸, 非住家浸水 25 戸, 水田冠水 8 町歩, 畑冠水 32 町歩, 道路浸水 3 ヶ所, 堤防決壊 5 ヶ

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1951	昭和 26				
			10. 18	地 震	所(54) 石巻 E 15.8m/s 15日 門沢 84mm 14~15日 鮎川 潮位 282cm(新記録)15日 17時26分青森県北東沖 $\lambda=142.1^{\circ}$ E, $\phi=41.4^{\circ}$ N, M=6.5, h=40km 八戸市中心に微小被害(181)宮城県下軽微な被害あり(54)
			11. 12	突 風	南海低, 亶理郡荒浜沖 3哩海上で突風のため鱧(ハモ)漁船転覆, 6名行方不明(62)
			11.25~11.30	暴 風 雪	石巻 E 6.1m/s 12日 日本海低, 関山峠付近暴風雪特に強し, 電話線断線100ヶ所(58) 石巻 WSW 18.0m/s 26日 湯原最深積雪 88cm 30日
1952	27		1. 22	大 火	日本海低(高緯度トラフ)仙台市東二番町 126番地仙台銀座より出火, 全焼家屋銀座内市場 98戸, 民家2戸, 倉庫1棟, 同半焼市場4戸, 倉庫4棟, 被害面積1200坪, 被災者450人, 損害見積1億9百万円(62)
			2. 26	雪 崩	仙台 WNW7.3m/s 22日 南海低, 10時50分仙山線奥新川一面白山間高さ4米, 幅6米, 長さ2.5米のもの他3ヶ所に雪崩あり(58)
			3. 4	津 波	湯原 積雪 124cm 26日 10時23分十勝沖 $\lambda=143.85^{\circ}$ E, $\phi=42.15^{\circ}$ N, M=8.1, h=45km [2] 十勝沖地震 地震による被害は, 北海道に限られている。津波は本邦の太平洋岸を襲った。(181)(183) 最大波高 女川町 0.8m 鮎川 1.0"内外 志津川 1.5" 大原村 0.7" 雄勝町 2.0" 志津川町防波堤1,710間波にさらわれた。 かきいかだ流失 3,450台 のり施設 10ヶ所 のり 3万坪 土木関係 70件
			4. 28	降 霜	仙南大河原, 白石地帯桑園1千町歩霜害(57)
			5. 9	降 霜	仙台 最低気温 2.0°C 28日 刈田郡福岡村, 柴田郡大川原町, 黒川郡吉岡町, 伊具郡角田町, 桑, 馬鈴薯, 水稻, 果樹等に中程度の被害あり(54)
			5. 15	暴 風	鬼首 最低気温 -2.2°C 9日 寒冷前線, 柴田郡大川原町麦の倒伏, 開花障害, 菜種の結実障害, 柿桑などの新芽落下被害小程度(54)
			5. 18	火 災	仙台 SE 16.5m/s 15日 牡鹿郡荻の浜村負傷者3人, 住家全焼63棟, 非住家半焼33棟, 損害見積5千万円(70)
			6. 12	洪 水	日本海低, 石巻地方に午後3時から4時まで豪雨あり, 山手高台からの山水は, 坂下町, 本町, 穀町等計家屋床上浸水5戸, 同床下浸水200戸(55) 石巻 44mm 12日 石巻 WNW 11.5m/s 12日
			6. 28	降 雹	日本海低, 午後3時半仙南に降雹あり, 伊具郡角田町西根村の一部中指大の雹20分間余降り、農作物, 葉煙草等約20町歩被害(60)

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1952	昭和 27	7. 14	7. 16	洪 水	根白石 36mm 28日 前線(中緯度トラフ)県下に馬鈴薯6町歩,大豆28町歩,その他42町歩被害あり(54)
				洪 水	嘉太神 159mm 14~16日 前線(中緯度トラフ)雷雨あり,涌谷町死者1人,軽傷者1人,仙北一帯家屋浸水320戸,田畑冠水600町歩余(60)
				洪 水	津谷 154mm 3~4日 日本海低,県下雷雨,仙台市床下浸水140戸,栗原田畑浸水1830町歩,同冠水865町歩(60)
				洪 水	白石 53mm 6日 日本海低,県下風水害水稲70町歩(940石)被害(59)
				洪 水	石巻 NE 14.7m/s 8日 湯原 53mm 8~9日 南海低,仙南地方豪雨,柴田郡沼辺村水田冠水60町歩(60)
				洪 水	青根 103mm 29~30日 南海低,志田郡水田冠水600町歩(60)
				洪 水	気仙沼 81mm 28日 南海低,涌谷町附近水田冠水200町歩(60)
				津 波	気仙沼 130mm 8日 02時01分カムチャッカ半島南東沖 $\lambda=162^{\circ}E$, $\phi=52^{\circ}N$, $M=8.25$, $h=浅$,[1]カムチャッカ半島沖地震津波(181) 震源は日本から1,500km以上離れているが三陸沿岸等で有感,津波は三陸,北海道では2時間後の午後4時ごろから約1時間の周期で数回襲来波高は1.5m~2m 塩釜市,志津川町,雄勝町等 家屋床上浸水 332戸 気仙沼市,塩釜市等 家屋床下浸水 1,131戸 のりしび,かきいかだ等水産被害約2億円
1953	28	1. 7	3. 9	火 災	日本海低(季節風)仙台駅前マーケット,住家全焼8棟,負傷者22人,損害見積1,436万円(70)
				火 災	伊具郡丸森町住家全焼53戸,同半焼2戸,非住家全焼18戸,人的被害7名,損害見積5千万円(70)
				高 潮	日本海低,桃生郡赤井村定川浜に午前5時から7時まで弱い高潮あり,水田約4町歩に塩害(60)
				降 霜	石巻 W 10.1m/s 21日 県下全般に降霜あり,桑,果樹,農作物に多大の被害あり,刈田,柴田,伊具郡甚だしく桑園4000町歩被害(65) 秋保最低気温 $-3.0^{\circ}C$ 2日 湯原 " $-6.0^{\circ}C$ 3日 秋保 " $-3.0^{\circ}C$ 4日
				洪 水	南海低,桃生郡牡鹿郡下被害,家屋床上浸水198戸,同床下597戸,畑流失70町歩,県道決壊6ヶ所,船着場破損3ヶ所(62) 石巻 NE 11.5m/s 9日 女川 179mm 8日
降 霜	5. 20	柴田地方山間部 被害桑園103町歩,馬鈴薯51町歩,菜種12町歩,小麦76町歩,大麦34町歩(60) 仙台 最低気温 $5.3^{\circ}C$ 20日			

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1953	昭和 28		5.26	落 雷	日本海低, (高緯度トラフ) 県下一帯に落雷あり, 本吉, 栗原, 登米郡下で人 4 人, 馬 1 頭感電即死 (62)
			5.30	暴 風	松倉 31mm 26 日 南海低, 松島湾内作業中の磯舟 5 隻転覆, 送電線断線 3 ヶ所, 桃生, 牡鹿郡地方の桑葉黒変 3 千貫蒔減収 (60)
			6.6~6.9	洪 水	石巻 WNW 18.0m/s 30 日 南海低, 4 日間の降雨で登米, 大崎, 栗原, 仙台, 亘理, 名取, 古川, 遠田他計水田冠水 4000 町歩 (62)
			6.18~6.20	洪 水	石巻 NE 12.5m/s 8 日 嘉太神 91mm 6~9 日 南海低, 柴田郡下水田冠水 3 百数十町歩, 麦倒伏約 100 町歩 (62)
			7.9~7.10	洪 水	石巻 NE 10.5m/s 20 日 三住 121mm 18~20 日 前線(中緯度トラフ)家屋床下浸水 20 戸, 大崎地方水田冠水 982 町歩, 道路損壊あり (60)
			7.20~7.23	洪 水	青根 122mm 9~10 日 前線(中緯度トラフ)仙北登米, 本吉地方家屋床下浸水 14 戸, 水田冠水 900 町歩 (57)
			8.13~8.14	洪 水	湯原 101mm 20~23 日 日本海低, 登米地方水田冠水 602 町歩, 同浸水 1600 町歩, 大豆冠水 322 町歩 (60)
			9.25~9.26	暴 風 雨 高 潮	石巻 S SW 14.5m/s 14 日 川渡 113mm 13~14 日 台風 13 号, 塩釜地方高潮襲来, 県下被害家屋全壊 1 戸, 同半壊 1 戸, 同一部破壊 1 戸, 同床上浸水 24 戸, 同床下浸水 177 戸, 非住家被害 6 戸, 水田流失埋没 471 町歩, 同冠水 560 町歩, 畑流失埋没 30 町歩, 畑冠水 776 町歩, 道路破損 16 ヶ所, 橋梁破損 33 ヶ所, 堤防決壊 6 ヶ所, 山崖崩壊 7 ヶ所, 電柱倒壊 15 本, 板塀倒壊 69 件, 通信被害 6 回線, 船流失 2 隻 (54)
			凶 作	石巻 ENE 18.0m/s 25 日 門沢 103mm 25~26 日 反当収量 2 石 1 升 2 合, 収穫高 209 万 6800 石 (177)	
1954	29		2.12	暴 風	午後から 13 日朝まで波状的に強風吹きまくり, 各地で小家倒壊, 屋根瓦のとぶ被害相当あり (55)
			4.12~4.13	洪 水	仙台 WNW 15.0m/s 12 日 南海低, 仙台沖の瀬(仮)橋 15 米押し流さる。佐沼地方河川 1 米余増水のため出水, 水田, 畑冠水 20 町歩 (60)
			4.18~4.19	暴 風	石巻 NE 13.0m/s 12 日 嘉太神 83mm 12~13 日 日本海低, 水死 3 名, 行方不明 3 名, 麦の倒伏, 果樹の枝折, 送電線の故障, 小屋の倒壊あり。塩釜港内磯舟 10 隻流失 (63)
			5.9~5.10	洪 水	石巻 W 23.5m/s 19 日 白石 32mm 18~19 日 中緯度トラフ, 高緯度トラフ, 家屋全壊 15 戸, 同半壊 18 戸, 同一部破損 451 戸, 非住家被害 45 戸, 橋梁流失 2 ヶ所, 堤防決壊 1 ヶ所, 電柱倒壊 23 本, 板塀倒壊 81 件, 木材流失 1000 石, 船沈没 17 隻, 船破損 15 隻 (54)
				仙台 W 19.0m/s 9 日 原台 52mm	

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1954	昭和 29	6. 6～6. 7	洪	水	9～10 日 家屋床上浸水 107 戸，同床下浸水 279 戸，水田冠水 7909 町歩，畑冠水 3086 町歩，堤防決壊 7 ヶ所，山崖崩壊 14 ヶ所，鉄軌道被害 1 ヶ所(63) 石巻 ENE 10.7m/s 7 日 青根 184mm
					6. 23～6. 24
		7	虫	害	7 月 25 日現在イモチ 1530 町歩，二化メイ虫 7060 町歩，葉もぐり蠅 6970 町歩，姫葉もぐり蠅 11600 町歩，泥負い虫 8000 町歩，合計 34560 町歩と総作付面積の 3 割以上発生(55)7 月下旬前半まで平年以下の低温，中旬前半は平年より 5～6 度の低温(63)
					9. 18～9. 19
		9. 26～9. 27	暴 風	高 潮	台風(15号，洞爺丸)負傷者 2 人，家屋全壊 7 戸，同半壊 2 戸，同一部損壊 32 戸，家屋床下浸水 128 戸，非住家損壊 16 戸，水田冠水 4 町歩，畑冠水 2 町歩，道路破損 11 ヶ所，電柱破損 29 本，板塀破損 17 ヶ所，鉄道被害 1 件，通信施設被害 7 ヶ所，船沈没 3 隻，船破損 4 隻(54) 石巻 W 21.1m/s 26 日 湯浜 40mm
		10. 3～10. 4	洪	水	中緯度トラフ，高緯度トラフ，古川市床下浸水，道路 3 尺冠水，水稻 50 数町歩穂まで冠水(60) 仙台 NW 13.5m/s 4 日 山内 88mm
	凶	作	反当収量 2 石 2 斗 3 升 6 合，収穫高 233 万 6100 石(177) 反当収量 335 kg，大霜害 4 月下旬，冷害 6～7 月の低温，洞爺丸台風(73)		
1955	30	2. 20	大	火	日本海低，仙台市銀座連鎖街の南端から出火，14 棟 59 世帯全焼，1 棟 4 世帯を半焼，1234 坪焼失(56) 仙台 W 16.5m/s 20 日 仙台最小湿度 47% 20 日
		2. 20～2. 21	暴	風	日本海低，行方不明 2 名，家屋全壊 2 戸，同半壊 1 戸，同一部破損 67 戸，非住家被害 8 戸，山崩れ 1 ヶ所，電柱倒壊 20 本，板塀破損 37 ヶ所，通信被害 7 件，船沈没 1 隻，その他舟 1 隻被害(54) 仙台 W 16.5m/s 20 日
		3. 17～3. 18	暴	風	高緯度トラフ(季節風)負傷者 1 人，家屋全壊 2 戸，同半壊 3 戸，非住家被害 9 戸，仙台両日平年より 3～7 度高目(54) 仙台 WNW 21.4m/s 18 日
		4. 12	山 火	事	町，村，民有林，本吉郡 49 町歩，気仙沼 10 町歩，柴田郡 3 町歩，栗原郡数十町歩焼失(55) 仙台 W7.3m/s 12 日 仙台最小湿度 31% 12 日
		4. 20	降	霜	県下一帯霜害あり，桑 1700 町歩，桃 280 町歩，梨 90 町歩被害(55) 仙台 最低気温 -0.3℃ 20 日

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1955	昭和 30	5.28~5.30	洪 水	洪水	南海低, 家屋半壊1戸, 同床上浸水11戸, 同床下浸水177戸, 非住家被害1戸, 水田冠水3,432町歩, 畑冠水99町歩, 道路損壊22ヶ所, 橋梁流失5ヶ所, 堤防決壊2ヶ所, 山崩れ3ヶ所, 鉄道被害5ヶ所, 通信施設被害8件(54) 石巻 SW 11.3m/s 30日 気仙沼143mm 28~29日
					6.10
		6.24~6.26	洪 水	洪水	日本海低(高緯度トラフ)家屋床下浸水35戸, 水田冠水184町歩, 畑冠水207町歩, 道路破損4ヶ所, 橋梁破損1ヶ所, 堤防破損1ヶ所(54) 石巻 NNE 11.5m/s 26日 鬼首 149mm 24日~25日
					10.11~10.12
		10.26	洪 水	洪水	南海低, 亙理郡山元町, 家屋床下浸水50戸, 県道, 国道各1ヶ所破損(55) 石巻 NE 16.1m/s 26日 三住 101mm 26日
					12.25~12.26
1956	31	4.17	山 火 事	山火事	日本海低, 刈田郡七ヶ宿村から出火, 山林130町歩焼失(54) 仙台 W19.0m/s 17日 仙台最小湿度32% 17日
					4.30
		6.16~6.17	洪 水	洪水	日本海低, 大崎地方水田冠水2百数十町歩(60) 小野田 80mm 16~17日
					6.17
		6.20~6.21	洪 水	洪水	日本海低(高緯度トラフ)古川市内民家浸水50戸, 道路損壊2ヶ所, 水田冠水275町歩(60) 小野田 74mm 20~21日
		6.23~6.24	洪 水	洪水	日本海低, 柴田町水田冠水3百町歩(57) 石巻 ENE 10.8m/s 24日 角田 90mm 23~24日
		7.14~7.17	洪 水	洪水	前線(中緯度トラフ)負傷1人, 家屋全壊1戸, 同半壊4戸, 同床上浸水30戸, 同床下浸水205戸, 水田流失埋没4町歩, 同冠水4574町歩, 畑流失7町歩, 同冠水1382町歩, 道路損壊73ヶ所, 橋梁流失7ヶ所, 堤防決壊21ヶ所, 崖崩れ40ヶ所, 鉄道被害

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1956	昭和 31		9.30	地 震	1ヶ所, 通信施設被害2ヶ所(60) 大河原 193mm 14~17日 06時20分宮城県南部 $\lambda=140.55^{\circ}E$, $\phi=37.95^{\circ}N$, $M=6.1$, $h \approx 20$ km, 震央付近の小原温泉塩倉部落で墓石の転倒率40%同温泉の湧出量が変化した。(181) 白石付近死者1人, 重傷者1人, 小規模な地割れ山崩れあり, 一般建造物, 鉄道, 電力線等に小被害あり(54)
			10.30~10.31	暴 風 雨 高 潮	南海低, 行方不明37人, 床上浸水1戸, 床下浸水63戸, 非住家被害1戸, 道路損壊7ヶ所, 山崩れ1ヶ所, 船沈没1隻(54) 石巻 SE 12.4m/s 31日 気仙沼 153mm 30~31日
1957	32		2.7~2.8	暴 風 高 潮	南海低, 本吉郡, 牡鹿郡沿岸の東向き湾2米以上の高波, のり網2万間, のりひび3万本, かき筏50台全滅, 定置網流失(57) 石巻 N 14.2m/s 8日
			3.8~3.9	暴 風 高 潮	南海低, 県沿岸部家屋浸水24戸, 道路決壊3ヶ所, 護岸決壊4ヶ所, 舟大破4隻, 舟流失8隻, 舟破損20隻, のり被害約3千万円(55) 石巻 NW 16.8m/s 9日 川渡 127mm 8~9日
			3.31	山 火 事	高緯度トラフ, 本吉郡歌津村弘川部落付近の県有林, 村有雑木林数百十町歩焼失(60) 仙台 WNW 15.2m/s 31日 仙台最小湿度 29% 31日
			4.9	火 災	本吉郡志津川町西戸倉山林30町歩, 栗原郡鶯沢町南郷荒町組合林300町歩焼失(57)名取町高館吉田内館15世帯59棟全焼, 6世帯半焼(60) 石巻 WNW 13.0m/s 9日 石巻最小湿度 20% 9日
			5.3~5.4	降 霜	海岸地方を除く県下一帯, 桑被害面積4千町歩, 県南の梨, 桃, 柿被害あり(55) 湯原 最低気温 $0.5^{\circ}C$ 3日 大河原 最低気温 $-2.6^{\circ}C$ 4日
			7.7~7.9	洪 水	日本海低, 行方不明1人, 家屋床上浸水5戸, 同床下浸水79戸, 水田冠水3736町歩, 畑冠水157町歩, 道路決壊8ヶ所, 橋梁流失3ヶ所(55) 三住 189mm 7~8日
			7.22~7.24	洪 水	南海低, 家屋床下浸水6戸, 水田冠水136町歩, 畑冠水20町歩, 道路冠水11ヶ所, 堤防決壊4ヶ所, 橋梁流失2ヶ所(60) 青根 88mm 22~23日
			8.28~8.29	強 雨	日本海低(高緯度トラフ)県下全般水稲倒伏9700町歩(57) 石巻 W 10.3m/s 29日 津谷 77mm 28日
			9.6~9.8	暴 風	台風(10号)崖崩れ1ヶ所(67) 石巻 SSW 14.4m/s 8日 栗駒 97mm 6~7日
			9.11~9.12	強 雨	日本海低, 大崎地方稲倒伏1200町歩, 半倒伏3600町歩, 仙石線の路面の砂利流失(57) 青野 65mm 11日
			10.17	暴 風	高緯度トラフ, 小牛田中学, 軽傷者1人, 建築中教室(77坪)全壊(60)

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1957	昭和 32	12. 12	12. 13	暴 風	石巻 WNW 17.3m/s 17日 日本海低, 死者3人, 負傷者47人, 行方不明1人, 家全壊164戸, 家半壊651戸, 家一部破損4367戸, 非住家被害3570戸, 通信回線障害227, 船沈没1隻, 舟破損1隻(63) 石巻 WNW 26.5m/s 13日 嘉太神 23mm 12~13日
1958	33	2. 7	2. 8	大 雪	南海低, 仙台最深積雪2月第2位, 列車遅延続出, 国鉄, 仙台市営バス, 仙南交通バス計29本運休, 通信線障害市内60, 市外636(55)
		4. 1		大 火	仙台 積雪 25cm 8日 高緯度トラフ, 涌谷町18世帯51棟, 志津川町70棟, 山林200町歩焼失(56)
		5. 13		降 霜	仙台 WNW 15.3m/s 1日 仙台最小湿度 22% 1日 本吉郡下, 蔵王山麓降霜, 桑被害60ha(57)
		7		旱 魃	鶯沢 最低気温 -1.0℃ 13日 3月~7月中旬まで多照寡雨, 水不足のため一部田植不能, 昭和18年以来の旱魃(63)
		7. 22	7. 23	洪 水	仙台降水量平年比 6月 68% 台風(11号)家全壊1戸, 床下浸水28戸, 一部破損1戸, 非住家被害3戸, 水田流失埋没1町歩, 水田冠水440町歩, 畑冠水126町歩, 道路損壊8ヶ所, 橋梁破壊1ヶ所, 山崩れ2ヶ所, 堤防決壊17ヶ所, 通信施設被害71件(59)
		7. 24	7. 26	洪 水	石巻 SE 15.5m/s 23日 根白石 166mm 22~23日 前線(中緯度トラフ)家床上浸水24戸, 床下浸水627戸, 非住家損壊17戸, 水田冠水2426町歩, 畑冠水88町歩, 道路損壊6ヶ所, 橋梁流失1ヶ所, 堤防決壊5ヶ所, 山崖崩れ13ヶ所(60)
		7. 27	7. 28	洪 水	石巻 NE 5.5m/s 26日 山内 282mm 24~25日 日本海低, 前線(中緯度トラフ)死者1人, 負傷者3人, 家全壊2戸, 一部損壊1戸, 床下浸水3戸, 非住家被害1戸, 水田冠水686町歩, 畑冠水198町歩, 道路損壊4ヶ所, 堤防決壊5ヶ所, 山崖崩れ13ヶ所(60)
		8. 25	8. 26	暴 風	石巻 S 6.5m/s 28日 鳴子 109mm 27~28日 台風(17号)水稲陸稲倒伏被害6400町歩(5200噸)(59)
		9. 17	9. 18	暴 風 雨 高 潮	石巻 ESE 12.4m/s 26日 台風(21号)行方不明1人, 負傷者1人, 家全壊2戸, 半壊5戸, 一部破損8戸, 床上浸水247戸, 床下浸水1415戸, 非住家被害3戸, 水田冠水1364町歩, 畑冠水560町歩, 道路損壊23ヶ所, 橋梁流失11ヶ所, 堤防決壊10ヶ所, 山崖崩れ25ヶ所, 鉄道被害3ヶ所, 船被害1隻, 種かき1万連流失(60)
		9. 26	9. 27	洪 水	石巻 NNW 16.5m/s 18日 吉岡 282mm 17~18日 台風(22号) 18日の台風5821号通過後, 北高型の気圧配置となり長雨が続いたところに, 26日台風5822号の接近でふたたび本県は本降りとなった。27日早朝, 県沿岸を通過し暴風雨となった。(183)

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1958	昭和 33				最大風速 石巻 NNE 20.4m/sec 仙台 NE 40.1m/sec 降 雨 量 1時間最大降水量 筆甫 45mm 日降水量 仙台 172.4mm 県南部 総雨量 300mm以上 高 潮 鮎川 41cm 死 者 6名 負 傷 者 7名 家 屋 全 壊 61戸 " 半 壊 174名 " 流 失 1名 " 一部損壊 374名 " 床上浸水 3,169名 " 床下浸水 9,052名 非住家被害 820棟 水田流失埋没 167町歩 " 冠 水 28,290名 畑流失埋没 163名 " 冠 水 3,977名 道 路 損 壊 252カ所 柱 流 失 95名 堤 防 決 壊 122名 山 く ず れ 143名 電 柱 倒 壊 74本 板 べ い 倒 壊 265カ所 鉄 道 被 害 5名 通 信 施 設 被 害 24回線 木 材 流 失 175石 船 流 失 11隻 船 破 損 42名 そ の 他 98名
			11.7	地 震 津 波	07時58分エトロフ島沖 $\lambda=148.5^{\circ} E$, $\phi=44.3^{\circ} N$, $M_{pas}=8\sim 8.25$, $h=80$ km [1] 地震による被害は少なく、震後津波が日本の太平洋岸、オホーツク沿岸を襲った。(181)気仙沼地方で軽微な被害あり(54)
			12.26	暴 風 雨	南海低, 家全壊1戸, 床上浸水26戸, 床下浸水177戸, 非住家被害2戸, 畑冠水172町歩, 道路損壊8ヶ所, 橋梁破損4ヶ所, 山崩れ3ヶ所(63) 仙台 E 15.8m/s 26日 仙台 79.1mm 26日
1959	34		1.23	暴 風	高緯度トラフ, 家一部破損50戸, 非住家被害7戸, 通信線2回線障害, 電柱被害11ヶ所, 板塀倒壊3ヶ所, 其の他強風のため列車遅延(67) 石巻 W 16.1m/s 23日
			1.25	暴 風	高緯度トラフ, 家半壊1戸, 一部破損3戸, 非住家被害1戸, 通信施設被害7ヶ所, 板塀倒壊4ヶ所, 電柱破損7本, 電線切断8ヶ所(67) 仙台 W 16.1m/s 25日
			3.2~3.3	暴 風	高緯度トラフ, 死者1人, 負傷者1人, 家屋全壊1戸, 一部破損4戸, 非住家被害3戸, 板塀倒壊5ヶ所(60) 仙台 WNW 21.1m/s 3日
			4.10~4.11	暴 風	日本海低(高緯度トラフ)家全壊3戸, 半壊3戸, 一部破損4戸, 非住家被害26戸, 橋梁破損1ヶ所, 通信施設被害12ヶ所, 板塀倒壊60ヶ所, 電柱被害12本(67)

西 暦	日 本 歴	月 日	災 害 種 別	被 害 状 況
1959	昭和 34	4. 14	火 災	<p>仙台 W 16.1m/s 10日 日本海低(高緯度トラフ)南海低, 仙台市東八番町東口演芸場裏手付近から出火, 同演芸場一棟, 民家 7棟 24世帯, 計 1420 平方米全焼(60)</p> <p>仙台 WNW 11.8m/s 14日 仙台最小湿度 33% 14日</p>
		4月中旬～5月下旬 6.1～6.2	降 霜 洪 水	<p>三麦(大, 小, 裸)被害, 400町歩(200噸)(59) 雷雨, 三迫川氾濫, 栗原郡下水田冠水 10ha, 道路損壊あり。石巻地方住家床下浸水 7 棟, 同渡波地区一部停電(60)</p> <p>鶯沢 165mm 1～2日</p>
		6月中旬～6月下旬 7.1～7.3	降 霜 洪 水	<p>三麦(大, 小, 裸)被害, 2百町歩(100噸)(59) 前線(中緯度トラフ)死者 1人, 家床下浸水 17 棟, 水田冠水 466ha, 畑 82ha, 道路堤防破損 10ヶ所(54)</p> <p>不忘山 148mm 1日～2日</p>
		8.8～8.10	洪 水	<p>台風 6号, 家床下浸水 74 棟, 水田埋没冠水 297ha, 畑冠水 248ha, 橋梁, 堤防等破損 28ヶ所, 通信施設被害 8ヶ所(54)</p> <p>不忘山 172mm 8日～9日</p>
		8.12～8.13	洪 水	<p>台風 7号, 前線, 畑冠水 15ha(54) 青根 87mm 12～13日</p>
9.25～9.27	洪 水	<p>台風(15号, 伊勢湾)負傷 3人, 家全半壊 179 棟, 床上, 床下浸水 63 棟, 一部破損 1470 棟, 非住家被害 1057 戸, 水田冠水 93ha, 畑冠水 23ha, 道路其の他の損壊 17ヶ所, 鉄道被害 31ヶ所, 通信被害 15回線, 舟沈没 2 隻, ろかい舟被害 6 隻(54)</p> <p>石巻 SE 22.0m/s 27日 門沢 210mm 25日～26日</p>		
1960	35	1.16～1.17	暴 風 雪	<p>南海低, 塩釜死者 1人, 行方不明 9人, 舟 3 隻沈没(55)</p> <p>石巻 WNW 12.0m/s 17日 田代積雪 90mm 17日</p>
		2.23	火 災	<p>志津川町戸倉荒町部落 34 世帯 56 棟全焼 2 世帯 2 棟半焼 山林 30ha 焼失(57)</p> <p>石巻 WNW 7.3m/s 23日 石巻 最小湿度 39% 23日</p>
		4.11	暴 風	<p>南海低, 負傷者 2人, 家全焼 2 戸, 半焼 1 戸, 一部損壊 1 戸, 立看板, 広告塔破損 2 件(67)</p> <p>仙台 WNW 19.3m/s 11日</p>
		4.11	火 災	<p>仙台広南会病院大火, 約 600 坪全焼(67) 仙台 最小湿度 30% 11日</p>
		4.12	火 災	<p>仙台市ガス局, 製材工場, 家屋 5 棟全焼, 約 1800 平方米(60)</p> <p>仙台 SSE 6.7m/s 12日 仙台 最小限湿度 35% 12日</p>
		5.24	地 震 大 津 波	<p>5月23日 04時 11分チリ沖 $\lambda=73.5^{\circ} W, \phi=38.0^{\circ} S, M=8.5, [2\sim3]$ チリ地震津波(181)</p> <p>地震波は発震後約 20 分で本邦に到着したが被害はなかった。津波は発震時より約 23 時間をへて太平洋を横切り翌 24 日早朝本邦の北海道から九州南部に至る全太平洋岸に襲来した。災害救助法適用市町, 石巻市, 塩釜市, 気仙沼市, 七ヶ浜町, 雄勝町, 鳴瀬町, 女川町, 牡鹿町, 志津川町, 唐桑町, 歌津町。最大波高は 24 日午前 5～6 時の間に起った。</p>

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1960	昭和 35				牡鹿町大谷川 5.65m 荻浜桃の浦 5.3 " 志津川町戸倉折立 4.35 " 雄勝町雄勝 4.3 " 気仙沼市漁港修築事務所 3.6 " 塩釜市港南側岸壁 2.9 " 名取市閑上海岸 3.1 " 石巻市内海橋前 2.8 " 死 者 41 名 負 傷 者 625 " 行 方 不 明 12 " 家 屋 全 壊 1,206 戸 " 半 壊 899 " " 流 失 307 " " 床 上 浸 水 8,086 " " 床 下 浸 水 6,097 " 田畑流失埋没 10 ha 田 畑 冠 水 845 " 道 路 損 壊 3 カ所 橋 流 失 15 " 堤 防 決 壊 11 " 船 舶 沈 没 4 隻 船 舶 流 失 破 損 779 " 被 害 額 116 億 1 千 8 百万円 8.20~8.21 高 潮 台風(14号)宮城郡七ヶ浜町の防波堤 1000 米のうち 200 米高潮のため決壊(67) 石巻 NE 8.2m/s 21 日 9.4~9.9 洪 水 中緯度トラフ, 高緯度トラフ, 家屋浸水石巻 200 戸, 登米 17 戸, 道路損壊あり(55) 石巻 75mm 8 日 10.7~10.8 洪 水 南海低, 負傷者 1 人, 家全壊 1 戸, 半壊 2 戸, 非住 家被害 3 戸, 床上浸水 366 戸, 床下浸水 2239 戸, 堤 防決壊 4 ヶ所, 橋梁流失 25 件, 道路損壊 18 件, 山 崖崩れ 9 件, 水田冠水 1193ha, 畑冠水 92ha, (67) 津谷 196mm 7 日 10.21 高 潮 台風(24号)沿岸地方高潮あり, 家床下浸水 4 戸, 田 畑冠水 82ha, 堤防決壊 1 ヶ所(55) 石巻 NNW 8.5m/s 21 日
1961	36				1月12日仙台市水道管破裂340ヶ所(57)1月13日仙 台市水道管破裂や凍結 300 件余(60) 石巻市内水道 管破裂 97 ヶ所(57) 仙台 最低気温 -6.9℃ 12 日 仙台 最低気温 -8.1℃ 13 日 4.6~4.7 暴 風 日本海低(高緯度トラフ)負傷者 2 人, 家屋破損 4 戸, 非住家被害 5 戸, 板塀倒壊 34 件(67) 石巻 W15.0m/s 7 日 5.29~5.30 暴 風 台風(4号)負傷者 2 人, 家屋半壊 11 戸, 一部破損 20 戸, 非住家被害 6 戸, (58) 石巻 WNW 16.3m/s 29 日 5.29~5.30 山 火 事 台風 4 号, 川崎町付近山林焼失 392ha(58) 8.20~8.21 洪 水 日本海低(雷雨)石巻家屋床上浸水 42 戸, 床下浸水 658 戸, 道路損壊 5 件, 山崖崩れ 3 件, 電話 105 回 線障害, 仙台駅前浸水, 栗原郡下築堤崩壊(60) 角田 142mm 20~21 日 9.16~9.17 暴 風 高 潮 台風(18号)負傷者 12 人, 家屋全壊 9 戸, 半壊 123 戸, 床上浸水 84 戸, 床下 805 戸, 一部破損 769 戸,

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況												
1961	昭和 36	10.9	10.10	暴 風 高 潮	非住家被害 376 戸, 水田冠水 23ha, 畑冠水 14ha, 道路損壊 1 ヶ所, 橋梁流失落下 2 ヶ所, 堤防決壊 16 ヶ所, 船流失 22 隻, 通信障害 142 回線 (60) 石巻 S 20.2m/s 16 日 台風(24号)負傷者 1 人, 家屋全壊 1 戸, 半壊 3 戸, 一部破損 43 戸, 床上浸水 167 戸, 床下浸水 1449 戸, 非住家被害 21 戸, 水田冠水 356ha, 畑冠水 81ha, 道路冠水 3 ヶ所, 橋梁流失 2 ヶ所, 堤防決壊 11 ヶ所, 山崩 3 ヶ所, 鉄軌道被害 1 ヶ所, 通信施設被害 6 件, 木材流失 98 立方米, 船舶沈没 3 隻, その他 2 隻 (67) 石巻 NE 20.0m/s 10 日 女川 142mm 9~10 日 台風(26号)気仙沼市家屋浸水 15 戸, 亶理郡山元町山下いちご畑作物 260ha 冠水収穫皆無, 本吉, 気仙沼湾の海苔網 82 万 4 千間流失, 大破被害約 1 億 6 千万円 (57) 石巻 E 11.0m/s 28 日 筆甫 208mm 27~28 日												
1962	37	1.2	1.18	1.19	2.11	2.11	3.13	4.26	4.30	暴 風 高 潮	大 雪	異 常 高 温	火 災	暴 風	強 風	大 地 震	日本海低, 主低二つ玉(中緯度トラフ)午前 10 時 30 分頃塩釜市内に高潮押し寄せ, 商店民家約 200 戸床下浸水, 桃生郡宮古島, 気仙沼市本吉郡地方ののり網, かき筏流失損害約 6500 万円 (57) 石巻 E 17.3m/s 2 日 日本海低, 主低二つ玉(中緯度トラフ)大雪のため県下市内電話 934 回線, 市外 178 回線障害, 国鉄, バス, 市電のダイヤ混乱し断水, 停電の被害あり (60) 石巻 NE 12.0m/s 19 日 仙台新積雪 27.5cm 19 日 日本海低(中緯度トラフ)仙台 2 月最高気温第 2 位, 仙台市強風により電灯線断線のため全戸数約半分の 5 万戸停電 (55) 石巻 W 20.0m/s 11 日 仙台最高気温 20.7℃ 11 日 仙台市元寺小路竹屋ホテル旧館 17 部屋, 別館, 本館, 計 3 棟 50 部屋, 他倉庫 1 棟全焼, 被害面積計 1150 平方米 (60) 仙台 最小湿度 35% 11 日 高緯度トラフ, 強風のため仙台市内配電線断線 10 回線あり約 1 万 5 千戸停電 (57) 仙台 WNW 15.2m/s 13 日 南海低, 主低二つ玉, 午後 2 時半ごろから 27 日午前 9 時ごろまで, 石巻地方強雨あり, 市内坂下町, 泉町, 穀町, 湊方面 650 戸床下浸水, 塩釜市内床上浸水 20 戸, 床下浸水 160 戸 (57) 石巻 71.8mm 26 日 11 時 26 分宮城県北部 $\lambda = 141.08^\circ E$, $\phi = 38.44^\circ N$, $M = 6.5$, $h = 0 \text{ km}$ 宮城県北部地震 (181) 4 月 30 日 11 時 26 分頃, 東北地方, 関東地方および中部地方の一部にかなりの地震を感じた。この地震の震源地は県北部で震源の深さは 10km で震度 6 を記録した。このため 7 町村が災害救助法の適用を受けた。(183) 宮城県災害対策本部設置 災害救助法適用町村(田尻町, 小牛田町, 若柳町,

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1962	昭和 37				金成町, 迫町, 米山町, 南方村) 死 者 3 人 負 傷 者 376 〃 家 屋 全 壊 369 戸 〃 半 壊 1,542 〃 〃 一 部 損 壊 25,575 〃 非 住 家 被 害 37,003 棟 公 共 施 設 470 件 水 道 被 害 1,259 カ 所 耕 地 施 設 526 〃 治 山 被 害 3 カ 所 林 産 施 設 429 基 河 川 390 カ 所 道 路 283 〃 橋 り よ う 187 〃
			5. 13	暴 風	日本海低(高緯度トラフ)強風のため松島湾唐戸島沖で小舟 2 隻沈没, 死者 1 人, 行方不明 1 人(60) 石巻 WSW 13.3m/s 13 日
			5. 18	降 雹	日本海低(高緯度トラフ)未明宮城郡利府村地内に大粒の雹降り, 梨畑 60ha の梨の実落ち, 生産高 10% 減, 損害約 900 万円(57)
			7. 13	洪 水	前線, 栗原郡下, 家屋床上浸水 15 戸, 床下浸水 27 戸, 耕地約 600ha 浸冠水, 道路 7, 橋 4, 堤防 8 損壊, 崖崩 4, 電話 5 回線, 鉄道被害 1(57) 築館 110mm 13 日
			7. 14	洪 水	前線, 県南地方豪雨, 死者 1 人, 負傷者 2 人, 家屋全半壊 5 戸, 床上浸水 174 戸, 床下浸水 1884 戸, 耕地約 900ha, 道路 45, 橋梁 27, 堤防 9, 崖崩 27, 鉄道被害 3(57) 耕野 178mm 14 日
			8. 20	高 潮	台風 12 号, 午後 6 時から石巻市渡波の海岸, 21 日未明にかけ 3 米の高波押しよせ, 堤防 30 米崩壊(55) 石巻 NNE 8.3m/s 21 日
			8. 25~8. 26	洪 水	台風 14 号, 家屋床上浸水 1 戸, 床下浸水 30 戸, 道路損壊 2, 橋流失 1, 山崖崩 2, 通信施設被害 1(57) 石巻 NNE 12.3m/s 26 日 栗駒山 211mm 25~26 日
			8. 29	強 雨	日本海低(中緯度トラフ)朝石巻地方に集中豪雨あり, 石巻市内家屋床上浸水約 100 戸, 床下浸水 1000 戸, このため一時旧市内の交通ストップ(60) 石巻 51mm 28 日
			9. 16	高 潮	南海低(熱低)午前 4 時半頃, 塩釜市内の住宅地帯に大潮と満潮時が重なり, 海水流れこみ, 家屋床下浸水 200 戸, 仙塩国道や水浜大通一時不通(60) 石巻 NNW 5.0m/s 16 日
			10. 15	高 潮	高緯度トラフ, 午後 2 時 45 分ごろ, 気仙沼湾志津川湾に高潮押し寄せ, 気仙沼市魚市場水揚げホームの一部水びたし鹿折地区床下浸水 2 戸(57) 石巻 WNW 5.2m/s 15 日
			11. 15	高 潮	高緯度トラフ, 午後 4 時から同 5 時の満潮時にかけて, 大潮のため塩釜市北浜町海岸前築港の民家約 150 戸床下浸水(60) 石巻 N 6.0m/s 15 日

西 暦	日 本 歴	月 日	災 害 種 別	被 害 状 況
1962	昭和 37	12.5~12.6	高 潮	南海低, 気仙沼本吉沿岸を襲った高潮で志津川湾, 気仙沼湾の大島で養殖中ののり, かき約2百万円の損害(57) 石巻 NE 12.2m/s 5日
1963	38	10.13	地 震・津 波	14時18分エトロフ島沖 $\lambda=149^{\circ}58'E, \phi=43^{\circ}45'N, M=8.1, h=20\text{ km}$ [2] (181) 14時48分津波警報発令, 県内沿岸地方で津波による被害発生し, 気仙沼市の被害が大きかった。 かき養殖2,496台, のり養殖3,331棚, 種がき養殖3,850連, 定置漁業被害4ヶ統, 被害金額89,657千円(184)
1964	39	3.28	津 波	12時36分アラスカ南部 $\lambda=147.8^{\circ}W, \phi=61.0^{\circ}N, M=8.5$ [0] (181) 16時30分津波警報発令, 県内沿岸地方で津波による被害発生し, 気仙沼市の被害が大きかった。 かき養殖3,313台, のり養殖45,570k, わかめ養殖96台, 水幾被害480t, 被害金額97,237千円(184)
		6.16	地 震	13時01分新潟県沖 $\lambda=139^{\circ}11'E, \phi=38^{\circ}21'N, M=7.5, h=40\text{ km}$ 新潟地震(181) 県内各地に被害発生, 仙台は震度5 死者1名, 住家1部破損13, 農業用施設39ヶ所, 林産施設352ヶ所, 公共土木14ヶ所, 教育施設53校, 鉄道3ヶ所, 被害金額91,880千円(184)
		8.24~8.25	大 雨 洪 水	台風(14号)県下一帯にかけて大雨があり被害発生 住家1,976戸, 田の埋設1.9ha, 農業用施設101ヶ所, 桑園93.8ha, 公共土木307ヶ所等, 被害金額461,585千円(184)
		9.1~9.3	大 雨	大雨による被害発生 住家597戸, 田埋没0.2ha, 農業用施設101ヶ所, 桑園93.8ha, 公共土木307ヶ所等, 被害金額230,730千円(184)
1966	41	3.15~3.18	風 雨	二つ玉低, 15日22時頃より雨が降り, 16日朝には最も強くなり, その後低気圧が一つになり, 三陸沖を北東進し発達したので16日夕方から北西の季節風が強く, 18日早朝まで続き, 白石市, 気仙沼市外5町に被害発生 住家一部破損121戸, 非住家の棟, 農業用施設3ヶ所, 麦103ha, 畜産施設50ヶ所, 林産物103 m^3 , 小中学校20校, 被害金額139,602千円(185)
		6.27	降 雹	寒冷前線の南下により, この前線上に雷が発生し, 県北西部の強いエコーが降雹を起こしたものといわれ, 宮崎町, 小野田町に被害発生 軽傷1名, 住家半壊9戸, 一部破損128戸, 非住家84棟, 稲倒伏442.3ha, そ菜その他38.7ha等, 被害金額166,192千円(185)
		6.27~6.29	大 雨 洪 水	台風4号(183)6月23日カロリン群島東方海上に発生した台風4号は, 次第に発達し, 県には27日夜頃から影響が見られ, 28日午後には本降りとなった。この台風は29日には三陸沖を抜け根室東方洋上に去った。27日夜半~29日午後2時までの総雨量は150mm~180mm, 局地的には200mmに達した。

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1966	昭和 41				宮城県災害対策本部設置 災害救助法適用 南方町 死者 1人 重軽傷 11人 家屋全壊 6戸 " 半壊 80人 床上浸水 1,167人 床下 " 8,138人 田流失 51.3ha 農業用施設 366ヶ所 稲冠水 30,977ha 麦, そさい 2,348人 桑園 417人 漁船 26隻 かき, わかめ 348台 種かき 500連 林産施設 190カ所 林道山地ほうかい 245人 道路欠壊 1,106人 橋梁 " 122人 河川 " 578人 被害金額 4,657,641千円
		9.24~9.25		大雨洪水	台風26号(183) 9月23日グアム島付近に発生した。台風は時速70kmの早さで移動した。県においては、24日夜から降り始め、次第に降雨強風度を増し、猛烈な集中豪雨は県下全域に及ぶようになった。特に影響があったのは、25日4時~6時までで、各地の降雨量は100mm~200mm、局地的には200mm以上のところもでてきた。 仙台 145mm, 塩釜 166mm, 女川 222mm 宮城県災害対策本部設置 災害救助法適用, 塩釜市, 女川町, 志津川町, 登米町, 東和町, 雄勝町, 北上町 死者 6人 重軽傷者 12人 家屋全壊 36戸 " 半壊 71人 " 流失 7人 床上浸水 5,757人 床下浸水 17,259人 一部破損 60人 非住家被害 2,247人 田畑流失埋没 60ha 農業用施設 349ヶ所 稲流失冠水 109,036.4ha そさい果樹 2,234人 家畜被害 8,841頭 漁船被害 177隻 かき, わかめ 40,487台 種かき 129,260連 のり 26,714冊 林道山地崩壊 398カ所 道路損壊 1,347人 橋梁損壊 256人 河川損壊 281人

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1966	昭和 41				船 舶 被 害 2 隻 被 害 金 額 3,317,096 千円
1967	42	7.28	雷 雨 降 雹	津山町, 豊里町, 鳴子町, 岩出山町に被害発生 軽傷1名, 住家全壊4戸, 同半壊23戸, 床上浸水38戸, 床下浸水940戸, 一部破損405戸, 非住家111戸, 農業用施設8ヶ所, 稲冠水42ha, そ菜その他101ha, 治山33ヶ所, 公共土木47ヶ所等 被害金額290,203千円(186)	
		8.28~8.29	豪 雨	山形県, 新潟県の羽越水害をもたらした集中豪雨により七ヶ宿町に被害発生。 床上浸水6戸, 床下浸水12戸, 一部破損1戸, 稲冠水27ha, 公共土木29ヶ所等, 被害金額39,560千円(186)	
		9.11~9.16	大 雨 洪 水	台風22号(183) 8月30日マーシャル群島の北方海上にて発生した。この台風は, 温低になるまで(9月17日)実に19日間台風としての勢力を保持し, 本県に影響がではじめたのは11日ごろからで14~15日にかけては, 100~200mmの大雨が降った。風速は15日には海岸地方で10~15mmとなり石巻では最大風速16.3mを記録した。 11日~16日までの総雨量は, 丸森 223mm, 坂元 235mm, 角田 203mm, 仙台 105mm, 亘理 198mm 家屋床上浸水 8戸 " 床下 " 283 " " 一部破損 1 " 非住家被害 25 " 田畑流失 0.8 ha 稲冠水倒伏 67,712 " かき, わかめ 69,962 台 の り 9,100 柵 農業用施設 61ヶ所 林道山地崩壊 5 " 道路損壊 61 " 河川被害 34 " 林産施設 67 " 船 舶 8 隻 被 害 金 額 6,007,090 千円	
		9.21~9.22	大 雨	北上町, 女川町, 河北町, 牡鹿町, 津山町に被害発生 床上浸水6戸, 床下浸水237戸, 非住家25棟, 治山3ヶ所, 公共土木50ヶ所等, 被害金額39,061千円(186)	
		10.27~10.29	大 雨 洪 水	台風34号, 石巻市, 女川町, 雄勝町, 牡鹿町, 気仙沼市外沿岸地域に被害発生, 女川町で1名死亡, 10月28日女川町に災害救助法適用 死者1名, 住家全壊1戸, 同半壊4戸, 床上浸水272戸, 床下浸水1,621戸, 一部破損324戸, 非住家414棟, その他のり, かき, わかめ等の水産物に大被害 被害金額940,997千円(186)	
1968	43	5.10	降 霜	主として七ヶ宿町, 東和町の農産物(そ菜, 桑, りんご等)249.0haに被害発生 被害金額29,479千円(187)	

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1968	昭和 43	5. 14	5. 16	大 雨	低気圧降雨により主として、栗駒町、若柳町の溜池、水路等 20 ヲ所に被害発生 被害金額 19,000 千円(187)
				地 震	09 時 49 分青森県東方沖 $\lambda=143^{\circ} 35' E$, $\phi=40^{\circ} 44' N$, $M=7.9$, $h=20 \text{ km}$ 1968 年十勝沖地震 [2] (181) 5 月 16 日 09 時 49 分北海道から東北地方にかけて強い地震があり、有感範囲は近畿地方の一部にも達する広範囲に及んだ。 震源地は十勝沖で震源の深さは 20 km地震の規模は $M=7.9$ を記録した。幸い干潮時にあたり、陸上への津波による被害は軽微であったが、一方浅海漁業施設に多大の被害を蒙り、全体の 9 割を占めた。10 時 05 分津波警報発令 避難命令市町村 10 市町 主な各地の震度 仙台 III 石巻IV 盛岡 V 青森 V 函館 V 死 者 1 人 重 傷 者 1 人 非 住 家 被 害 13 棟 かき、わかめ 29,178 台 定 置 242 統 種 か き 8,500 連 漁 業 資 器 材 20 件 水産共同利用施設 69 ヲ所 漁 船 破 損 26 隻 漁 船 損 壊 7 ヲ所 林 産 施 設 51 件 農 業 用 施 設 42 ヲ所 公 共 施 設 2 人 衛 生 施 設 38 件 被 害 金 額 1,932,053 千円(183) (187)
				降 雹	主として角田市、亘理町、柴田町の果樹、桑 355.2ha に被害発生 被害金額 51,514 千円(187)
				降 雹	主として蔵王町、川崎町でたばこ、果樹、そ菜182.9ha に被害発生。被害金額 60,618 千円(187)
				降 雹	主として蔵王町、大河原町で水稻、もも、桑 797.9ha に被害発生 被害金額 81,974 千円(187)
				豪 雨	集中豪雨により、主として、金成町、若柳町で稲冠水、道路、河川、農業用施設に被害発生 被害金額 56,537 千円(187)
				豪 雨	集中豪雨により、主として栗駒町、鳴子町、岩出山町で、道路、橋、河川、治山、に被害発生 被害金額 21,060 千円(187)
				大 雨	台風 10 号、主として、石巻市、七ヶ浜町で漁港防波堤に被害発生 被害金額 18,000 千円(187)
				高 潮	三陸沖に停滞していた低気圧の影響で、県内の沿岸地方は最大風速 20mの風が吹き、又満潮時に高波が打ち上げ、被害が発生、特に、山元町高瀬地区の防波堤が 20mにわたって決壊し、同町のイチゴ畑 97ha が冠水し損害をうけた。 床下浸水 347 戸、そ菜、その他 97ha、漁港岸壁等 12 ヲ所、かき・わかめ 17,916 台、のり 10,864 罫等、被害金額 282,236 千円(187)

西 暦	日 本 歴	月 日	災 害 種 別	被 害 状 況
1969	昭和 44	3. 2 5. 6～5. 7 6. 14 7. 27～7. 31 8. 7～8. 9 8. 21 8. 23～8. 24	火 災 降 霜 降 雹 大 雨 強 雨 降 雹 暴 風 雨	<p>松島パークホテル1棟, 1,163 m²焼失(189)</p> <p>県内全域に晩霜あり, 仙南地方を中心に桑1,522.3ha, 果樹710.7ha, 野菜517.0ha等被害発生 被害金額 375,060千円(188)</p> <p>白石市, 秋保町で水稻, たばこ等48.5haに被害発生 被害金額 11,353千円(188)</p> <p>東北地方北部より南下した前線のため, 大雨となり, 7.27～8.1までの総雨量は県北で100mm, 県中部で50mmを記録した。 公共土木55ヶ所, 林地3ヶ所, 稲527.4ha 被害金額 173,067千円(188)</p> <p>東北地方中部から日本海を西に横切った厚い雨雲と前線帯の停滞で本県は7日夜が強雨となり, 8.7～8.8までの総雨量は仙台51mm, 石巻84mm, 築館56mm, 白石74mm。 重傷1名, 住家一部破損2戸, 床上浸水3戸, 床下浸水228戸, 農業用施設88ヶ所, 稲1,878ha 公共土木200ヶ所等 被害金額 504,640千円</p> <p>柴田町, 村田町, 蔵王町で水稻, 果樹等314.9haに被害発生 被害金額 37,940千円</p> <p>台風9号, 23日から本降りとなり, 最大瞬間風速は27.8mを記録したが, 短時間であったため, 被害は少なかった。 住家一部破損7戸, 床下浸水322戸, 非住家1棟, 稲300.8ha, 公共土木27ヶ所等 被害金額 73,730千円(188)</p>
1970	45	1. 30～2. 2 5. 7～5. 11	暴 風 雨 大 雨	<p>昭和45年1月低気圧 986mbの台風並みの強さで急速に発達した低気圧のため, 山岳は風雪, 沿岸は大雨, 海上は大しけとなり, 浅海漁業に甚大な被害を生じた。 雨量 仙台 48mm 志津川 96mm 最大瞬間風速 仙台 31.2m/s 鳴子 35m/s</p> <p>死 者 1名 重 傷 者 1名 軽 傷 者 1名 全 壊 4戸 半 壊 40名 一 部 破 損 142名 床 上 浸 水 19名 床 下 浸 水 1,250名 非 住 家 被 害 158名 耕 地 塩 害 43.1ha 野 菜 55.7名 漁 船 358隻 漁 港 施 設 29カ所 水 産 施 設 63名 養 殖 施 設 379,898件 文 教 施 設 67校 港 湾 施 設 17カ所 被 害 額 4,164,262千円(183)</p> <p>本州南岸の低気圧の影響を受け7日から雨が降り出し, その後この低気圧に伴う前線が本州南岸に停滞し, 8日が本降り, 11日には更に発達した二つ玉</p>

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1970	昭和 45	9. 14	地	震	低気圧を含む深い気圧の谷に入ったため、強雨となった。県北部を中心に被害発生。農業用施設 20 ヶ所、林業 24 ヶ所、公共土木 58 ヶ所 被害金額 183,306 千円(190)
					18 時 15 分岩手県 $\lambda = 142^{\circ} 0' E$, $\phi = 38^{\circ} 9' N$, $h \approx 40$ km 震度 4, 18 時 58 分津波警報発令も津波なし、県北部に若干の地震被害発生 農業用施設 23 ヶ所, 被害金額 23,000 千円(190)
		10. 16	地	震	14 時 26 分秋田県南東部 $\lambda = 140^{\circ} 45' E$, $\phi = 39^{\circ} 12' N$, $M=6.2$, $h=0$ km(181) 震度 2~3 県北部に被害発生 農業用施設 17 ヶ所, 橋梁 1 ヶ所 被害金額 16,200 千円(190)
		11. 19~11. 20	大	雨	低気圧の発達と北東進に伴って、19 日から雨が降り出し、20 日の明け方から本降りとなり、特に沿岸部では強い雨が降り続き、大雨となった。 総雨量 内陸部 70~100 mm 沿岸部 100~150 mm 住家一部破損 2 戸, 床上浸水 54 戸, 床下浸水 547 戸, 農業用施設 28 ヶ所, 河川 62 ヶ所等, 被害金額 342,020 千円(190)
1971	46	1. 4	火	災	古川市寿し屋 死者学童 4 名, 棟数 1, 面性 469 m ² 焼失(189)
		4. 24~5. 10	異 常 低 温		移動性高気圧の通過, 北極海沿岸から寒冷高気圧の南下により異常低温となり, 平年より 2°C~7°C も低く降雪, 降霜があった。平均気温は観測開始以来の低温の記録をつくった。 稲 3,879ha 桑 1,485 " 果 樹 2,581 " 野 菜 161 " 雑 穀 329 " 被 害 額 2,953,602 千円(183)
		4. 29~4. 30	大	雨	低気圧による大雨, 雄勝町漁港施設, 山元町治山施設, 丸森町河川被害発生 被害金額 78,350 千円(191)
		7. 3	大	雨	低気圧による大雨, 県北部で道路, 河川に若干の被害発生 被害金額 19,330 千円(191) 丸森町, 志津川町, 津山町で農作物被害発生
		7. 6	降	雹	被害金額 8,822 千円(191)
		7. 16	大	雨	低気圧による大雨, 石巻市を中心に被害発生 床上浸水 38 戸, 床下浸水 1,301 戸, 道路・橋梁, 河川被害 被害金額 12,650 千円(191)
		8. 31~9. 1	暴 風 雨		台風 23 号 中心から東側 500~600 km に強い雨域を伴った台風は, 東日本に接近し, 紀伊半島に達した 31 日早朝から風雨が強まり, 9 月 1 日明け方までほぼ一昼夜続き, 県南部と牡鹿半島等北部海岸に大雨をもたらした。県災害対策本部設置 雨量 蔵王東斜面 200 mm 丸 森 町 351 " 雄 勝 180 " 半 壊 1 戸 一 部 破 損 3 "

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1971	昭和 46				床 上 浸 水 158 戸 床 下 浸 水 23 〃 非 住 家 被 害 1 〃 稲 8,594 ha 野 菜 797 〃 果 樹 259 〃 雑 穀 332 〃 漁 港 施 設 19 カ所 林 業 施 設 85 〃 文 教 施 設 11 校 道 路 49 カ所 橋 梁 4 〃 河 川 60 〃 被 害 額 1,632,716 千円(183)
		9.12	9.13	暴 風 雨	台風 26 号, 台風の影響により本州南岸に停滞していた前線を刺激し, 日本海の低気圧, オホーツク海の優勢な高気圧と相まって東北地方は, 北東気流が強くなり, 10 日未明から振り出した雨は, 11 日に最も強く大雨となった。台風は, 関東地方沖から三陸沖 500~600 kmの海上を比較的ゆっくり北上し, そのため沿岸地方では高いうねりがおし寄せ, 波浪被害が発生した。 住 家 一 部 破 損 1 戸 床 下 浸 水 93 〃 商工設備(東北電力) 1 件 漁 船 8 隻 漁 港 施 設 30 カ所 林 業 施 設 28 〃 道 路 15 〃 河 川 5 〃 港 湾 1 〃 被 害 額 654,232 千円(183)
		10.30	10.31	大 雨	気仙沼市を中心とした県北部に被害発生 住宅損壊 4 戸, 床上浸水 19 戸, 床下浸水 751 戸, 非住家 807 棟, その他農業用施設, 公共土木施設等被害 被害金額 55,070 千円(191)
1972	47	1.11	1.16	高波・大雨・雪	中心気圧が 980mb と台風並の勢力となった低気圧のため 11 日早朝から雨が降り出し, 13 日夜まで続いたが, 北高型の気圧配置で東よりの風が吹走している場に低気圧が発達して突込む形となり広範囲に東よりの強風が卓越して風浪が海岸への吹き寄せとなった。このため, 沿岸地方では 11 日から風浪が出, 12 日に入って次第に高まり, 13 日にかけて一段と高まり, 最大波高 7~8m の高波となった。15 日にまた発達した低気圧で波浪は再び高まり一週間も続いた。 次の低気圧は, 関東地方の東方海上を東に進んだ。このため 15 日午前中から低気圧性のぬれ雪が降り始め県北沿岸部で倒木被害が出た。 県災害対策本部設置 半 壊 2 戸 一 部 破 損 107 〃 床 上 浸 水 126 〃 床 下 浸 水 1,988 〃 非 住 家 被 害 36 〃

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1972	昭和 47				野 菜 137 ha 漁 船 49 隻 漁 港 施 設 46 カ所 林 業 施 設 12 〃 文 教 施 設 2 校 道 路 31 カ所 橋 梁 2 〃 河 川 32 〃 港 湾 施 設 3 〃 通 信 施 設 444 〃 停 電 106,000 戸 水 産 被 害 4,594,361 千円 林 産 被 害 4,543,335 〃 被 害 額 合 計 10,028,347 〃 (183) 7.14 暴 風 雨 9.12 雷 雨 ・ 降 雹 岩沼市竹駒神社7棟, 面性2,094㎡焼失(189) 県内全域に被害発生。 住家破損9戸, 床上浸水12戸, 床下浸水1,212戸, その他農産物, 公共土木施設被害, 被害金額 275,580千円(192) 9.16~9.17 大 雨 台風20号 9月13日沖の鳥島の南方約400kmの海 上で, 弱い熱帯低気圧から台風となったもので, 上陸後, 中心気圧は980mbと多少弱まり17日の日 中, 東北地方の沿岸ぞいに日本海を北上した。 この台風による雨は, 15, 16日の合計雨量で奥羽 山系ぞいと岩手県南東部で多くなっており 100~ 150mm, 所によって300mmに達した。宮城県内 では栗駒山の306mmが最も多かった。 死 者 2人 一 部 破 損 4戸 床 上 浸 水 2 〃 床 下 浸 水 27戸 非 住 家 被 害 26 〃 道 路 7カ所 橋 梁 1 〃 河 川 18 〃 港 湾 3 〃 砂 防 2 〃 公共土木施設被害額 681,705千円 農 産 被 害 額 692,127 〃 林 産 〃 1,420 〃 水 産 〃 180,920 〃 その他 〃 131,490 〃 被 害 額 合 計 1,687,662 〃 (183)
1973	48		7~8	干 ば つ	6月下旬から9月上旬まで全国的な干ばつがあり, 当県も, 6月, 7月, 8月は近年にない少雨となり, 県内各所で飲料水などに不足をきたし, また農作物 の枯死, 河川堤防の亀裂, 水産物の死滅等多大の被 害をもたらした。 公共土木施設被害 90,717千円 農産被害 4,385,596 〃 水産被害 225,960 〃 被害額合計 4,702,273 〃 (183) 9.23 豪 雨 県内全域に低気圧による豪雨により, 被害発生。 住家一部破損1戸, 床上浸水3戸, 床下浸水164 戸, 公共土木施設被害 281,766千円(193)

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1974	昭和 49	1. 21	1. 22	大 雪	県内全域に大雪による被害発生。 住家床下浸水 10 戸, その他農産, 林産物被害 被害金額 650, 244 千円(194)
				大 雪 ・ 波 浪	県内全域に大雪, 波浪による被害発生 住家全壊 1 戸, その他農林水産業施設及び農産・ 林産・水産物に多大な被害。 被害金額 1, 177, 244 千円(194)
		2. 7	2. 9	火 災	仙台市ミュージックシアター「リド」全半焼 6 棟, 死者 3 名, 負傷 3 名, 面積 603 m ² 焼失(189)
				波 浪	県沿岸部に波浪による被害発生 公共土木施設 8, 661 千円 農林水産業施設 91, 651 千円 (194)
		6. 4	6. 6	大 雨	県内全域に大雨による被害発生 軽傷 2 名, 住家半壊 1 戸, 一部破損 2 戸, 床下浸 水 9 戸, その他農林水産業施設, 公共土木施設被 害 被害金額 28, 995 千円(194)
				大 雨	県内全域に大雨による被害発生 床下浸水 19 戸, 公共土木施設 35, 566 千円(194)
		6. 20	6. 22	大 雨	県内全域に大雨による被害発生 住家半壊 1 戸, 一部破損 2 戸, 床上浸水 1 戸, 床下浸水 67 戸, その他農林水産業施設, 公共土木 施設被害 被害金額 209, 460 千円(194)
				地 震	10 時 40 分宮城県北部 $\lambda = 141^{\circ} 11' E$, $\phi = 38^{\circ} 41' N$, $M=4.7$, $h=0$ km。迫町でコンクリート床にヒ ビ入る。県道に小さな割目できる。(181) 農林水産業施設被害 11, 504 千円(194)
		7. 31	8. 1	大 雨	寒冷前線による雷雨性の強風があり特に県北西部で 多く, 軍沢では 290 mm と最近にない雨量を記録した。 この雨により, 道路, 河川等公共土木施設に甚大な 被害を受け, 又河川の増水により浸水被害も続出し た。 住 家 全 壊 1 戸 " 半 壊 1 戸 " 一 部 損 壊 2 戸 床 上 浸 水 65 戸 床 下 浸 水 1750 戸 農 林 水 産 業 施 設 290, 464 千円 公 共 土 木 施 設 1, 713, 773 千円 農 産 物 743, 274 千円 林 産 物 13, 646 千円 養 蚕 2, 498 千円 林 地 234, 000 千円 被 害 金 額 2, 997, 655 千円 (183)
				大 雨	台風 14 号, 県沿岸部に被害発生。 公共土木施設 432, 984 千円, 養蚕施設 17, 456 千円, 水産物 465, 758 千円(194)
		8. 26	大 雨	台風 16 号, 県内全域に被害発生。 農林水産業施設 31, 183 千円, 公共土木施設 72, 390 千円(194)	
		9. 1	大 雨	秋雨前線を進んだ南岸低気圧により県中南部では 豪雨となり, 亘理 170 mm, 坂元 169 mm, 仙台 129 mm を記録した。この雨により, 仙台で 3 名, 宮城町で 2 名, 大郷町で 1 名の犠牲者を出した。	
		9. 24	大 雨		

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1974	昭和 49				死 者 6 名 軽 傷 2 〃 住 家 半 壊 4 戸 住家一部破損 1 〃 床 上 浸 水 126 〃 床 下 浸 水 948 〃 公立文教施設 2,135 千円 農林水産業施設 245,935 〃 公共土木施設 1,356,537 〃 農 作 物 327,831 〃 被 害 金 額 1,932,438 〃 (183) 県沿岸部に波浪による被害発生 農林水産業施設 88,915 千円 公共土木施設 22,200 〃 (194)
		11.17	11.18	波 浪	
1975	50	2.21	2.23	大 雪	発達しながら北上した南岸低気圧により大雪が降り、特に湿った雪のため、立木の倒伏、ビニールハウスの倒壊等の被害が県内全域に発生した。 農林水産業施設 285,253 千円 林 産 物 2,466,921 〃 被 害 金 額 合 計 2,789,592 〃 (195)
		2.22		船舶座礁事故	22 日早朝女川町江ノ島北東 20～30mの海域において、低気圧の波浪等により、フィリピンの貨物船が座礁した。 又、この事故により油が流失した。 死 者 6 名 行 方 不 明 5 〃 水 産 物 90,000 千円 (流出油による。)
		3.21		大 雨	38 人中 28 人救出、うち 1 名救出後死亡(183) 発達しながら北上した二つ玉低気圧、特に南岸の低気圧により、豪雨をもたらされた。3 月としては記録的な大雨。 住家一部破損 1 戸、床上浸水 10 戸、床下浸水 106 戸、その他公共土木施設等に被害 被害金額 789,551 千円(195)
		8.5	8.7	大 雨	寒冷前線の南下に伴い、県内で大雨となった。警戒のため宮城県災害対策本部を設置。耕地、公共土木施設等に被害 被害金額 106,006 千円(195)
		8.23		暴 風 雨	台風 6 号 東北地方日本海側を北上した台風 6 号は酒田沖で二つに分裂し、一方は東北地方北部、一方は東北地方中部を横断し太平洋に抜けた。この台風により当県では雨よりも風が卓越し、又、沿岸部では波浪が高く、農産物、水産物等に被害を与えた。 軽 傷 1 名 住 家 半 壊 1 戸 住家一部破損 3 〃 非 住 家 被 害 3 〃 農 産 物 151,575 千円 養 蚕 10,765 〃 林 業 67,000 〃 港 湾 86,500 〃 被 害 額 合 計 315,840 〃 (183)
		10.7	10.8	大 雨	日本海側と太平洋岸を北上した二つ玉低気圧により、県内に大雨をもたらし、道路・河川に被害 被害金額 447,080 千円(195)

西 暦	日 本 歴	月 日	災 害 種 別	被 害 状 況
1975	昭和 50	11.6~11.7	大 雨	前線を伴う発達した低気圧が東北地方日本海側を通過した。このため、県内では大雨となり、道路河川等に被害 公共土木施設 590,550 千円(195)
		11.12~11.13	波 浪	太平洋はるか沖を北上した台風 19 号の影響により、県沿岸部では波浪が強まり、水産養殖物、港湾施設に多大の被害を出した。 漁 船 7 隻 2,450 千円 漁 港 施 設 99,200 〃 水 産 物 1,929,825 〃 林 道 2,600 〃 港 湾 施 設 13,800 〃 被害金額合計 2,047,875 〃 (183)
		11.15~11.16	大 雨	太平洋側と日本海側を北上した低気圧により、県内では大雨となった。 住家床上浸水 6 戸、床下浸水 16 戸、その他公共土木施設等被害 被害金額 138,976 千円(195)
1976	51	6 月末~9 月初 8.5~8.7	異 常 低 温 大 雨	冷夏により農業に大きな被害(196) 日本海を北上した低気圧に伴う前線による大雨 6 日 大雨・洪水警報発表 降水量 新川 166 mm, 大衡 152 mm, 塩釜 142 mm, 仙台 114 mm, 石巻 107 mm 住家半壊 1 戸、床上浸水 53 戸 床 下 浸 水 529 〃 農林水産業施設 81,802 千円 公共土木施設 288,607 〃 農 産 物 136,464 〃 林 地 5,000 〃 そ の 他 57,700 〃 被 害 額 合 計 569,573 〃 (183)
		8.14~8.16	大 雨	東北部に停滞した前線が日本海に中心を持つ低気圧の接近に伴い活発化し、県南部に大雨をもたらした。 降水量 131.5 mm 住家一部破損 1 戸 床 下 浸 水 46 〃 農林水産業施設 10,251 千円 公共土木施設 271,708 〃 林 地 38,000 〃 そ の 他 57,700 〃 被 害 額 合 計 319,959 〃 (183)
		9.3~9.4	大 雨	南岸低気圧の接近に伴う前線活動の活発化による大雨。宮城県災害対策本部設置 降水量 144.5 mm (志津川 150.0 mm) 死 者 1 名 負 傷 者 1 〃 住家一部破損 6 戸 床 上 浸 水 173 〃 床 下 浸 水 739 〃 公立文教施設 5,588 千円 農林水産業施設 109,811 〃 公共土木施設 610,614 〃 林 地 66,800 〃 農 産 物 385,696 〃 そ の 他 1,235 〃

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1976	昭和 51	9. 8～9. 14	大 雨 ・ 強 風	被害額合計 1,179,744 千円(183)	
				台風 17 号と前線活動に伴う大雨 日降水(9 日)95.0 mm 総降水量(11 日～14 日)77.5 mm 東北本線の脱線事故による傷者 1 名, 重傷 1 名 住家一部破損 2 戸 床上浸水 40 戸 床下浸水 117 戸 公立文教施設 7,120 千円 農林水産業施設 16,937 千円 公共土木施設 167,430 戸 林地 31,500 戸 被害額合計 222,987 戸(183)	
		10. 20～10. 21	大 雨	県北部を通過した日本海低気圧に伴う温暖前線による大雨 気仙沼市 総降水量 144.0 mm 時最大降水量 38.0 mm 住家全壊 1 戸 " 半壊 4 戸 " 一部損壊 5 戸 床上浸水 39 戸 床下浸水 1,124 戸 非住家被害 236 戸 かんがい排水施設 2,123 千円 農業用道路 6,514 戸 林道 4,499 戸 道路 76,439 戸 河川 86,990 戸 被害額合計 176,565 戸(183)	
		12. 25	大 雪	発達しながら北上した南岸低気圧により大雪が降り, 屋根からの落雪による死者が出たほか, 住家等に被害発生 死者 1 名, 住家一部破損 3 戸, 非住家 112 棟, 農業施設 38,680 千円(196)	
1977	52	2. 14～2. 23	大 雪	発達しながら北上した低気圧と日本海北西部の上空 5,000m に, 大陸から南下してきた -49℃ の強い寒気のため, 冬型の気圧配置が強まり, 大雪となった。 農林水産業施設 3,374 千円(197)	
		4. 15～4. 16	融 雪	発達した低気圧が北上したため, 県下に大雨が降り, 融雪の被害発生。 公共土木施設 73,248 千円 林産被害 96,000 戸(197)	
		4. 27～4. 28	大 雨	発達中の低気圧があつて, 南東にのびる前線を伴いながら北上し, 県下では大雨となった。 農林水産業施設 13,092 千円(197)	
		5. 15～5. 17	豪 雨	発達中の低気圧が伊豆諸島付近にあり, 又津軽海峡付近にも別の低気圧あり, 共に東北東に進み, 東北地方の太平洋南部に大雨をもたらした。 雨量 気仙沼 256 mm 築館 111 mm 米山 106 mm 志津川 224 mm 雄勝 216 mm 石巻 140 mm 仙台 100 mm 亘理 109 mm 重傷者 1 人 家屋半壊 2 戸	

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況	
1977	昭和 52			地 震	家屋一部破損 20戸 床上浸水 8 〃 床下 〃 466 〃 非住家被害 150 〃 農林水産業施設 219,108 千円 公共土木施設 1,078,232 〃 衛生被害 1,200 〃 被害額合計 1,298,540 〃	
					6. 8	宮城県沖, $\lambda=141^{\circ} 40' E$, $\phi=38^{\circ} 28' N$, $h=70$ km, $M=5.8$, 震度仙台4, 石巻3の強い地震あり, 農作物等に被害発生 農林水産業施設 53,630 千円(197)
					7. 26	雷 雨 県南の山沿いで, 雷雨が発生し, 県下に強い雨が降り, 県北部に若干の被害発生 農林水産業施設 11,445 千円(197)
					9. 19~9. 20	大 雨 ・ 波 浪 三陸沖を北上した台風 11 号による太平洋側の高波と大雨 総降水量 133.0 mm 日降水量の最大 88.5 〃 (20日24時) 1時間降水量の最大 37.5 〃 (20日2時30分) 死 者 3人 家屋半壊 1戸 〃 一部破損 1 〃 床上浸水 160 〃 床下 〃 3,225 〃 公立文教施設 7,067 千円 農林水産業施設 257,942 〃 公共土木施設 990,871 〃 農産被害 115,641 〃 水産被害 252,070 〃 養蚕被害 1,927 〃 被害額合計 1,625,518 〃 (183)
				火 災	ビル火災(中央三丁目大慶ビル4階建)焼失1棟り災1世帯, 負傷者4名, 面積2,154 m ² 焼失 損害額180,000 千円, 風向WNW4.3m, 湿度49%(183)	
1978	53		2. 20	地 震	13時37分宮城県沖 $\lambda=142.2^{\circ} E$, $\phi=38.7^{\circ} N$, $h=60$ km, $M=6.7$ 震度仙台, 石巻4 負傷者 41人 住宅半壊 4戸 〃 一部破損 1,332 〃 公立文教施設 235,738 千円 農林水産業施設 269,385 〃 公共土木施設 100,159 〃 農産被害 37,650 〃 林産 〃 70,000 〃 水産 〃 67,000 〃 被害額合計 779,932 〃 (183)	
					2. 28~3. 1	強 風 日本海中部で発達した低気圧による風の被害発生 農産物 106,986 千円(198)
					3. 10~3. 11	大 雨 ・ 波 浪 関東地方の南にある低気圧が発達しながら北東に進み, 沿岸部に大雨が降った。 公共土木施設 88,096 千円 林産被害 120,000 〃 (198)
					6. 12	大 地 震 17時14分宮城沖 $\lambda=142^{\circ} 13' E$, $\phi=38^{\circ} 09' N$, $h=40$ km, $M=7.4$ 1978年宮城県沖地震 県内全域に膨大な被害発生

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況																																		
1978	昭和 53				<p>震度 仙台・石巻5 地震被害の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 都市化の進んだ仙台市が含まれていたため、ライフライン被害が住民生活に大きな影響を与えた。 ○ 多数の強震計による観測記録が得られた。 東北大学工学部建築系建物9F NS方向 1,040 ガル ○ ブロック塀、石塀、門柱の倒壊による死者が多かった。 ○ 地震被害が地盤の特性の影響を強く受けた。 ○ 民家の火災発生件数が著しく少なかった。 <p>宮城県災害対策本部設置 災害救助法適用 仙台市, 和泉市, 迫町, 米山町, 小牛田町, 鳴瀬町</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 100px;">死 者</td> <td style="text-align: right;">27 人</td> </tr> <tr> <td>負 傷 者</td> <td style="text-align: right;">10,962 "</td> </tr> <tr> <td>全 壊</td> <td style="text-align: right;">1,377 棟</td> </tr> <tr> <td>半 壊</td> <td style="text-align: right;">6,123 "</td> </tr> <tr> <td>一 部 破 損</td> <td style="text-align: right;">125,370 "</td> </tr> <tr> <td>非 住 家</td> <td style="text-align: right;">43,238 "</td> </tr> <tr> <td>公立文教施設</td> <td style="text-align: right;">2,249,638 千円</td> </tr> <tr> <td>農林水産業施設</td> <td style="text-align: right;">4,185,788 "</td> </tr> <tr> <td>公共土木施設</td> <td style="text-align: right;">15,566,775 "</td> </tr> <tr> <td>その他公共施設</td> <td style="text-align: right;">925,664 "</td> </tr> <tr> <td>農 業 被 害</td> <td style="text-align: right;">262,220 "</td> </tr> <tr> <td>林 産 被 害</td> <td style="text-align: right;">472,850 "</td> </tr> <tr> <td>畜 産 被 害</td> <td style="text-align: right;">354,977 "</td> </tr> <tr> <td>水 産 被 害</td> <td style="text-align: right;">89,517 "</td> </tr> <tr> <td>商 工 被 害</td> <td style="text-align: right;">95,753,230 "</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">148,913,487 "</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">268,764,146 " (183)</td> </tr> </table> <p>7.26 雷 雨 地熱が上昇気流に乗り、上空で雷雲が発生、局地的に雨や雹が降り白石地方に農作物の被害発生 農作物 28,400 千円, 養蚕 670 千円(198)</p> <p>8.1~8.2 波 浪 台風7号は、仙台の東約200kmの沖合を30km/時で北北東に進み、この風により、海上では波が高く、公共土木施設に被害発生 公共土木施設 15,185 千円(198)</p> <p>8.3 地 震 21時46分、宮城県沿岸h≒40km 震度石巻3 農林水産業施設 2,444 千円(198)</p> <p>10.6 地 震 22時05分 宮城北部λ=141° 02' E, φ=38° 45' N, h≒10km, M=4.2 震度 築館・一迫4, 古川・迫・金成2 公共土木施設 142,200 千円(198)</p>	死 者	27 人	負 傷 者	10,962 "	全 壊	1,377 棟	半 壊	6,123 "	一 部 破 損	125,370 "	非 住 家	43,238 "	公立文教施設	2,249,638 千円	農林水産業施設	4,185,788 "	公共土木施設	15,566,775 "	その他公共施設	925,664 "	農 業 被 害	262,220 "	林 産 被 害	472,850 "	畜 産 被 害	354,977 "	水 産 被 害	89,517 "	商 工 被 害	95,753,230 "	そ の 他	148,913,487 "	計	268,764,146 " (183)
死 者	27 人																																						
負 傷 者	10,962 "																																						
全 壊	1,377 棟																																						
半 壊	6,123 "																																						
一 部 破 損	125,370 "																																						
非 住 家	43,238 "																																						
公立文教施設	2,249,638 千円																																						
農林水産業施設	4,185,788 "																																						
公共土木施設	15,566,775 "																																						
その他公共施設	925,664 "																																						
農 業 被 害	262,220 "																																						
林 産 被 害	472,850 "																																						
畜 産 被 害	354,977 "																																						
水 産 被 害	89,517 "																																						
商 工 被 害	95,753,230 "																																						
そ の 他	148,913,487 "																																						
計	268,764,146 " (183)																																						
1979	54	2.24~2.25		豪雨と風浪	<p>発達した低気圧が関東沖にあって東北東に進み、沿岸部では風が強く、波も非常に高く大しけとなった。16時現在、江の島の波高6.00m, 最大波高9.5mこのため、沿岸部の水産施設に大きな被害を及ぼした。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 100px;">農林水産施設</td> <td style="text-align: right;">6,850 千円</td> </tr> <tr> <td>公共土木施設</td> <td style="text-align: right;">38,480 "</td> </tr> <tr> <td>被害額合計</td> <td style="text-align: right;">45,330 " (199)</td> </tr> </table> <p>3.10 強 風 発達中の低気圧が東海上に抜けたため北西の風が強くなり海上では波が高くなった。このため、宮城県全域では強風による負傷者、住家の被害がでた。</p>	農林水産施設	6,850 千円	公共土木施設	38,480 "	被害額合計	45,330 " (199)																												
農林水産施設	6,850 千円																																						
公共土木施設	38,480 "																																						
被害額合計	45,330 " (199)																																						

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1979	昭和 54				負 傷 者 9人 一 部 破 損 10棟 非 住 家 被 害 5 "
		3.31	4.1	豪雨・風浪・突風	公共土木施設 353,468千円(199) 中国大陸から東進して発達した日本海低気圧が、さらに発達しながら、津軽海峡を通過して31日には北海道東方海上にぬけ、中心気圧が966mbと台風並に深まり、住宅、農作物、水産等に被害を出した。 負 傷 者 14人 住 家 全 壊 3棟 " 半 壊 177 " " 一 部 損 壊 1,471 " " 床 上 浸 水 6 " 非 住 家 被 害 1,273 " 農 業 被 害 1,899,843千円 水 産 被 害 548,587 " 林 業 被 害 385,667 " 教 育 施 設 123,733 " 被 害 額 合 計 3,512,546 "(199)
		4.11		林 野 火 災	東和町米谷字滝ノ沢31の共有林から12時40分頃出火、約50haを焼失し、19時01分噴火した。消火活動に消防ポンプ車(宮城県・岩手県)49台、自衛隊ヘリコプター7機出動、風下にある飯土井部落等の住民390戸に対し避難の準備勧告をした。 焼 損 額 30,762千円
		4.17		風 浪 と 突 風	日本海中部と関東の東海上に発達中の低気圧が北東に進むにつれ、北西の風が強くなり、農業関係に被害を出し、又多数の負傷者もでた。 負 傷 者 6人 農 業 被 害 61,353千円 公 共 土 木 施 設 3,431 " 被 害 額 合 計 64,784 "(199)
		5.15		豪 雨 と 風 浪	発達中の低気圧が東海道沖にあり東北東に進み、県内に大雨を降らせた。 住 宅 床 上 浸 水 3棟 " 床 下 浸 水 11 " 田・畑の冠水 14,958 ha 農 林 水 産 施 設 50,846千円 公 共 土 木 施 設 119,539 " 被 害 額 合 計 170,385 "(199)
		7.1	7.2	豪 雨	梅雨前線が東北南部を通り東西にのびていて、この前線上の日本海中部に低気圧があり東に進んでおり、前線の活動が活発になり大雨を降らせた。 住 宅 床 上 浸 水 1棟 " 床 下 浸 水 84 " 田・畑の冠水 123.8 ha 農 林 水 産 施 設 85,053千円 公 共 土 木 施 設 127,108 " 被 害 額 合 計 212,161 "(199)
		8.5		豪 雨	日本海西部にあった低気圧が東進につれて北上し、この前線上を次々と低気圧が通過した。このため、大雨、強雨により洪水、浸水が発生、建物、農業、土木関係に被害を出した。 住 宅 床 上 浸 水 1棟 " 床 下 浸 水 60 "

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1979	昭和 54				非住家被害 1 〃 田・畑冠水 301.7 ha 公共土木施設 37,138 千円 農 産 被 害 159,673 〃 被害額合計 234,174 〃 (199)
		9.3		豪 雨	3日夜、九州南端に上陸した台風12号は、四国、若狭湾から酒田付近を通り、5日朝には盛岡の南で温帯低気圧に変わって八戸沖に去った。このため局地的な激しい雷雨があり、岩出山町を中心に建物への浸水、耕地の冠水などの被害が出た。 住宅一部破損 1 棟 〃 床上浸水 5 〃 〃 床下浸水 245 〃 非住家被害 91 〃 農業用施設 35,700 千円 公共土木関係 9,400 〃 被害額合計 45,100 〃 (199)
		10.1		豪 雨	台風16号の通過により、大雨と強風で、建物、農業、水産、土木関係に被害を出した。 負 傷 者 4 人 住 宅 半 壊 2 棟 〃 一部破損 13 〃 非住家被害 27 〃 農 業 被 害 220,189 千円 水 産 被 害 95,056 〃 林 業 被 害 632,000 〃 公共土木被害 64,400 〃 被害額合計 1,015,645 〃 (199)
		10.7		豪 雨	台風18号の接近により、大雨と波浪、高潮により、住家及び林業関係に被害を出した。 床 下 浸 水 35 棟 非住家被害 15 〃 治山施設被害 76,000 千円 被害額合計 76,000 〃 (199)
		10.19		暴風雨・高波	台風20号は、965mbの強さを維持し、本県を通過、暴風、大雨、高波によって多大な被害を出した。 宮城県災害対策本部設置 10/19 16:00 災害救助法適用市町 塩釜市、松島町 死 者 2 人 負 傷 者 13 〃 住 宅 全 壊 1 棟 〃 半 壊 8 〃 〃 一部損壊 422 〃 〃 床上浸水 960 〃 〃 床下浸水 4,676 〃 非住家被害 987 〃 衛 生 被 害 133,800 千円 商 工 〃 1,383,720 〃 耕 地 〃 2,320,000 〃 農 産 物 被 害 877,760 〃 畜産養蚕 〃 27,358 〃 水 産 〃 4,922,191 〃 林 業 〃 22,616 〃 文教施設 〃 56,332 〃 公共土木施設 〃 3,192,210 〃 そ の 他 297,781 〃

西 暦	日 本 歴	月 日	災 害 種 別	被 害 状 況
1979	昭和 54			被 害 額 合 計 14,492,514 〃 (199)
1980	55	1. 31～2. 4	大 雪	31 日夕刻から降り始めた雪が、2 日夜半から 3 日朝にかけて湿性の雪となり、激しく降り続き林業等に被害発生 積雪 川渡 93 cm, 川崎 52 cm, 築館 50 cm, 白石 45 cm 住家一部破損 1 戸, 非住家 2 棟 農産物 18,422 千円, 畜産 26,022 千円, 林業 55,574 千円, 教育施設 5,017 千円 被害額合計 107,035 千円(200)
		3. 10～3. 11	強 風	発達した低気圧により強風が吹き荒れ、最大瞬間風速仙台 23.3m, 石巻 25.6mを記録した。 重傷 3 名, 軽傷 8 名, 住家半壊 8 戸, 一部破損 46 戸, 非住家 33 棟 農産物 93,347 千円, 畜産 26,000 千円, 教育施設 6,890 千円 被害額合計 139,022 千円(200)
		6 月末～8	異 常 低 温	異常低温, 多雨, 日照不足の現象は昭和 51 年の冷害時を大幅に上廻り、稲に多大な影響を与えた。全県的に不稔もみの発生が多く、とりわけ東部及び山間高冷地帯の被害が著しい。作況指数 88 7 月平均気温(平年の 2.3℃低) 〃 降水量(〃 2.64 倍) 〃 日照時間(〃 65%) 8 月平均気温(平年の 3.9℃低) 〃 降水量(〃 2.54 倍) 〃 日照時間(〃 52%)(200)
		7. 11～7. 16	大 雨	梅雨前線の活動が活発で東北地方南部に停滞大雨をもたらした。 11 日～16 日までの雨量 駒の湯 260 mm, 花山 224 mm, 川渡 241 mm, 仙台 140 mm 重傷 1 名, 住家一部破損 1 戸, 床上浸水 1 戸, 床下浸水 21 戸, 耕地 561,000 千円, 林業 157,550 千円, 公共土木施設 1,748,882 千円 被害額合計 2,467,432 千円(200)
		8. 29～8. 31	大 雨	本州南岸の前線上の低気圧のほかに秋田沖にも低気圧が停滞したため、大雨となった。 29～31 日までの雨量 大衡 162 mm, 古川 153 mm, 仙台 153 mm 多量の雨が降った県北地域に被害が大きく、中でも水防活動が要請された吉田川, 鶴田川, 迫川等の河川とこれらの流域の水田に大きな被害発生 死者 1 名, 住家一部破損 9 戸, 床上浸水 16 戸, 床下浸水 310 戸, 農地, 農業用施設 1,208,000 千円, 農作物 1,295,566 千円, 畜産 2,120 千円, 林業 378,790 千円, 教育施設 62,964 千円, 公共土木施設 2,713,700 千円, 教育施設 62,964 千円, 公共土木施設 2,713,700 千円, その他 41,300 千円 被害額合計 5,702,440 千円(200)
		12. 23～12. 24	暴 風 雨 雪	本県を中心に襲った低気圧による暴風雨雪は瞬間最大風速 36.1m(石巻), 最大波高 14.4m, (江の島)の暴風波浪となり、沿岸部を急襲するとともに例年のない重い湿雪降は山間部では 107 cm, 平野部においても 21 cmを記録し、水産業をはじめ農林業など県内各地に甚大な被害発生。また、送電鉄塔の倒壊などによる停電が長びき、市民生活への影響も大きかった。 死者 1 名, 行方不明 7 名, 重傷 2 名, 軽傷 20 名,

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1980	昭和 55				住家全壊4戸, 同半壊41戸, 一部破損1,418戸, 床上浸水331戸, 床下浸水2,198戸, 非住家1,565棟, 民生472千円, 医療衛生施設18,625千円, 商工761,310千円, 農業1,129,282千円, 畜産324,421千円, 養蚕9,439千円, 水産9,905,003千円, 林業3,904,950千円, 教育施設208,367千円, 公共土木施設605,266千円, その他3,743,170千円, 被害額合計 20,610,305千円 県農林水産業災害対策本部設置(25日)(200)
1981	56	3.15~3.16		強 風	日本海を発達しながら低気圧が通過, この低気圧からのびる寒冷前線が当地方を通過後, 西よりの風が強まり, 16日中吹き荒れた。 最大瞬間風速 仙台 24.9m(15日) " 石巻 17.6"(16日) 負傷者3名, 住家半壊1戸, 非住家3棟(201)
		5~10		異 常 低 温	5月から10月にかけて長期に亘って異常低温に見舞われ, 昭和55年に引続き水稻に多大な影響を与えた。低温と日照不足により生育が遅れ, さらに出穂期に襲来した台風15号によって全県的に変色もみ等が多発し, 大減収になるとともに大幅な品質低下となった。作柄は「著しい不良」となり, とりわけ東部及び山間高冷地帯の被害が著しい。 5月平均気温(平年の1.6℃低) " 降水量(" 1.38倍) " 日照時間(" 96%) 6月平均気温(平年の2.9℃低) " 降水量(" 1.71倍) " 日照時間(" 56%)(201)
		8.22~8.23		暴 風 雨	大型で並の勢力を持った台風15号が, 県内を時速75kmの速さで通過し, 沿岸部では40~80mm, 山沿い地方では100~200mmの大雨となった。 また, 各地で強風が吹き荒れ被害は県内全域に及んだ。 21日~23日までの雨量, 不忘山267mm, 駒の湯266mm, 白石122mm, 築館95mm, 気仙沼75mm, 仙台62mm。 最大瞬間風速 仙台 27.2m/s " 石巻 34 m/s 死者2名, 重傷2名, 軽傷14名, 住家全壊2戸, 同半壊25戸, 一部破損497戸, 床上浸水487戸, 床下浸水1,443戸, 公立文教施設21,336千円, 農林水産業施設784,314千円, 公共土木施設4,731,991千円, その他の公共施設2,740千円, 農産被害4,337,700千円, 林産被害138,100千円, 畜産被害88,600千円, 水産被害1,133,900千円, 商工被害621,900千円, その他3,800千円 被害額合計 11,864,381千円 県台風15号警戒本部設置(23日)(201)
		9.25~9.27		大 雨	低気圧が発達しながら北東進し, 山陰沖を通過して三陸沖に抜けたために全般的に雨となり, 北部沿岸地方では200mm以上の大雨となった。被害は, 北部沿岸地方に集中した。 25日~27日までの雨量, 雄勝251mm, 志津川243mm, 気仙沼170mm, 石巻167mm, 塩釜158mm, 仙台155mm 軽傷2名, 住家半壊2戸, 一部破損1戸, 床上

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1981	昭和 56		10. 22～10. 23	暴 風 雨	<p>浸水 163 戸, 床下浸水 1,929 戸, 公立文教施設 13,346 千円, 農林水産業施設 1,325,553 千円, 公共土木施設 1,828,436 千円, 農産被害 165,400 千円, 林産被害 14,500 千円, 畜産被害 300 千円, 商工被害 55,100 千円, その他 5,500 千円 被害額合計 3,408,135 千円(201)</p> <p>台風 24 号が南海上を北東進し, 一方日本海西部の前線を伴う低気圧の接近により, 北部沿岸部を中心に大雨となった。 22 日～23 日までの雨量, 気仙沼 104 mm, 雄勝 87 mm, 亶理 67 mm, 塩釜 65 mm, 鹿島台 65 mm 最大瞬間風速(23 日), 仙台 20.2m, 石巻 26.2m 住家一部破損 10 戸, 床下浸水 82 戸, 農林水産業施設 57,000 千円, 水産被害 178,545 千円 被害額合計 235,545 千円(201)</p>
1982	57		4. 11	ア ン モ ニ ア ガ ス 突 出 事 故	<p>気仙沼漁港で冷凍魚を水揚中の第 11 豊洋号(韓国)の船倉内で突然オンモニアガスが噴出し, 消防署員の必死の救助にもかかわらず 14 名のうち 8 名が死亡した。他に重傷 3 名, 軽傷 3 名</p>
			4. 14～4. 16	豪 雨 ・ 波 浪	<p>九州方面から北東進してきた低気圧により 14 日午後には全般に雨となり, 15 日には日本南岸の低気圧が発達しながら本州の太平洋沿岸沖を北上し, 16 日には三陸沖に達した。このため 15 日から 16 日午前中にかけて強く降り大雨となった。この間の降水量は全般に 100 mm～200 mm で, 雄勝では 217 mm に達した。特に 15 日には日降水量が 70～100 mm とかなり多く, 駒の湯 126 mm, 石巻 98 mm, 仙台 88 mm であった。 床上浸水 50 戸, 床下浸水 1,220 戸, 農林水産業施設 1,170,099 千円, 公共土木施設 2,038,723 千円, その他の公共施設 48,883 千円, 農産被害 139,756 千円, 畜産被害 542 千円, その他 6,969 千円 被害額合計 3,404,972 千円(202)</p>
			5. 13	林 野 火 災	<p>雄勝町下雄勝小淵山付近の国有林から出火, 約 3ha 焼失した。(202)</p>
			5. 20～5. 21	暴 風 雨	<p>20 日から 21 日早朝にかけて発達した二つ玉低気圧が通過, その後一つになって北海道東方海上に去った。このため 20 日から降り続いた雨も県南地方は 21 日には止んだが, 県北地方では一日中降り続いた。20 日から 21 日までの総雨量は, 県中央部で 120～140 mm(仙台 136 mm, 亶理 145 mm)その他の地方でも 60～100 mm に達する大雨となった。 床上浸水 3 戸, 床下浸水 74 戸, 公立文教施設 10,341 千円, 農林水産業施設 186,184 千円, 公共土木施設 179,066 千円, 農産被害 43,477 千円 被害額合計 419,068 千円(202)</p>
			6～9	異 常 低 温	<p>6 月 14 日の梅雨入り後, 梅雨明けが遅れ気温の低い日が長く, 3 年続きの不作となった。 仙台における 6 月平均気温 18.0℃(平年の 0.4℃低) " 降水量 115.0 mm(" 82%) " 日照時間 184.3 h (" 122%) 7 月平均気温 20.3℃(" 1.9℃低) " 降水量 121.0 mm(" 76%) " 日照時間 145.4 h (" 103%) 8 月平均気温 23.7℃(" 0.2℃低)</p>

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1982	昭和 57	7.23	地 震	8 月降 水 量 106.0 mm(平年の 70%) // 日照時間 110.1 h (// 67%) 稲 被 害 15,901,086 千円 (202)	
				23 時 24 分茨城県沖 $\lambda=141^{\circ}55'E$, $\phi=36^{\circ}15'N$, $M=7.0$, $h=10$ km 県内の震度, 仙台 3, 石巻 2, この地震により 23 時 37 分東北地方太平洋沿岸に対し「ツナミチュウイ」が発表され, 24 日 01 時 10 分解除された。津波による被害はなかった。 農林水産業施設 83,000 千円(202)	
		8.2	暴 風	1 日に父島の西の海上をゆっくり北上してきた台風 10 号は, 後半加速して, 渥美半島に上陸, 2 日早朝には富士湾に抜けた。このため 1 日から 2 日前半にかけて県下全般に風雨が強くなり, 平野部で 10~20 mm, 山沿い地方で 20~50 mmに達し, 風も各地で 10 m以上の強風となった。 最大瞬間風速 仙台 29.3 mm, 石巻 30.8 mm 農産被害 1,521,755 千円(202)	
		9.11~9.13	暴 風 雨	11 日日本の南海上を北上してきた大型台風 1 8 号により南岸に停滞していた秋雨前線が活発となり, その後 12 日夕方には御前崎付近に上陸し, 関東, 東北地方を縦断し, 13 日 9 時には日高沖に達し, 温帯低気圧となった。 11 日~13 日までの降水量 筆甫 179 mm, 新川 175 mm, 仙台 173 mm, 白石 170 mm, 石巻 77 mm 最大瞬間風速(12 日)仙台 29.8 m/s, 石巻 32.6 m/s 重傷 1 名, 軽傷 6 名, 住家全壊 7 戸, 同半壊 9 戸, 床上浸水 491 戸, 床下浸水 3,109 戸, 公立文教施設 28,491 千円, 農林水産業施設 4,002,590 千円, 公共土木施設 6,545,434 千円, その他の公共施設 18,301 円, 農産被害 1,407,030 千円, 林産被害 400 千円, 畜産被害 15,960 千円, 水産被害 48,216 千円, 商工被害 95,500 千円, その他 173,162 千円 被害額合計 12,335,084 千円(202) 県台風 18 号警戒本部設置(12 日)	
10.19~10.20	暴 風 雨 ・ 波 浪	19 日午後から 20 日にかけて発達した日本海低気圧の通過により暴風雨となり, 特に水産物等が大きな被害を被った。 19 日~20 日までの降水量 川崎 107 mm, 志津川 96 mm, 大衡 90 mm, 石巻 81 mm, 仙台 72 mm 最大瞬間風速(20 日)仙台 24.9 m/s, 石巻 27.6 m/s 床上浸水 5 戸, 床下浸水 371 戸, 農林水産業施設 61,573 千円, 公共土木施設 120,425 千円, その他の公共施設 53,300 千円, 水産被害 2,362,658 千円 被害額合計 2,597,956 千円(202)			
		12.5~12.6	波 浪	5 日に日本海の低気圧が北東進し, 6 日に三陸沖に抜け, 大陸から高気圧が張り出し強い冬型の気圧配置となり, 海岸は風浪が強かった。 公共土木施設 168,681 千円(202)	
1983	58	4.6	危険物施設火災	東北石油(株)仙台製油所(石油コンビナート等特別防災区域)で 18 時 23 分ごろ石油精製部門から出火, 同日 18 時 58 分鎮火 原因は, 上流等の付属配管部で熱伝導により液封状態の油が熱膨張し, 配管が内圧の上昇により破裂し, 油が流失して発火したもの	

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1983	昭和 58		4. 15	L P ガ ス 爆 発 事 故	被害額 1, 130 千円 (配管, 電気, 計器設備が中心) 雑居ビル (仙台市堤町三丁目 12-15) で 7 時 20 分ごろガス爆発が発生, 衝撃波により半径 200m 以内の建物に被害を出し, 通行人等 14 名が負傷した。 負傷者 14 名, 全壊 4 棟, 半壊 2 棟, 部分壊 103 棟, 乗用車 4 台, バス 1 台破損, 被害額 78, 000 千円
			4. 27~4. 28	林 野 火 災	強風・異常乾燥注意報が発表され, 火災の起こりやすい気象状態が続く 27 日 12 時 30 分ごろ泉市から出火した林野火災は折からの強風にあおられ瞬く間に燃え広がり, 懸命な消火活動により翌日 13 時ごろ鎮火した。被害は 2 市 3 町 (仙台・泉・利府・富谷・大和) に及んだ。2 市 3 町が災害対策本部を設置, 県も警戒本部を設置して対応に当たり, 陸上自衛隊に災害派遣を要請するとともに, 仙台営林署, 山形県, 福島県から消火薬剤の供給を受けた。 負傷者 4 名, 全焼 5 戸, 半焼 1 戸, 山林焼失面積 862ha, 被害額 2, 233, 525 千円
			5. 26	地 震	12 時 00 分ごろ秋田県沖 $\lambda = 138.9^{\circ} E, \phi = 40.4^{\circ} N, h = 5 \text{ km}, M = 7.7$, 昭和 58 年日本海中部地震 震度仙台 3, 石巻 1, 県中央部の農業用施設を中心に被害が発生した。(津波情報; 5 区オオツナミ, 4 区津波の心配なし) 農林水産業施設等 979, 050 千円 (203)
			6. 6	L P ガ ス 爆 発 事 故	木造アパート (仙台市台原三丁目 18-23 2 階建 4 世帯用) 空室で 20 時 15 分ごろガス爆発が発生, 当アパートが全壊したほか, 半径 140m 以内の建物が被害を受けた。 負傷者 2 名, 全壊 2 棟, 半壊 1 棟, 部分壊 42 棟, 被害額 31, 546 千円
			6. 9~6. 10	降 ひ よ う	大陸から日本海に入った低気圧が上層に寒気を伴い, その核が 9~10 日, 10~11 日にかけて東北地方を通過し, 大気が非常に不安定となり, 県内各地で発雷, 一時降ひょうや落雷を伴い, 農産物を中心に被害が発生した。 農産物等 330, 198 千円 (203)
			7. 24~7. 26	大 雨	梅雨前線の北上により, 大気が不安定な状態になり, 局地的に大雨となり県北部を中心に被害が発生した。 住家床上浸水 21 戸, 床下浸水 967 戸, 農林水産業施設 66, 433 千円, 公共土木施設 56, 550 千円, 被害額合計 122, 983 千円 (203)
			6~7	異 常 低 温	夏作期間の気象は, 北海道を中心に東日本では 6 月から 7 月にかけてかなり低温等の状態で経過したため, 水稲を中心に被害が発生した。 仙台における 6 月平均気温 16.4°C (平年の 2.0°C 低) " 降水量 137.5 mm (" 98%) " 日照時間 154.8 h (" 102%) 7 月平均気温 19.9°C (" 2.3°C 低) " 降水量 299.0 mm (" 187%) " 日照時間 100.0 h (" 71%) 稲 被 害 7, 741, 000 千円 そ の 他 1, 095, 000 " 被害額合計 8, 836, 000 " (203)
			8. 17~8. 18	暴 風 雨	台風 5・6 号の影響を受け, 14 日の夜から雨となり, 西進する 6 号のため 15・16 日と大雨となり,

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1983	昭和 58		9. 21～9. 22	豪 雨	さらに5号が17日に愛知県に上陸、北東にゆっくり 進み小名浜付近から海上に抜けた。このため17～18 日朝にかけさらに雨が強まり、公共土木施設を中心 に被害が発生した。 17～18日の降水量 駒の湯 176 mm, 泉ヶ岳 153 mm, 川渡 71 mm, 新川 68 mm 農林水産業施設 26,000 千円, 公共土木施設 461,300 千円, 被害額合計 487,300 千円(203) 能登半島及び九州北部に発達した低気圧が東北東に 進み、三陸沖を通過したため、特に農林水産に施設 に被害が多かった。 農林水産業施設 30,000 千円 公共土木施設 11,928 〃 計 41,928 〃
1984	59		4. 18～4. 21	豪 雨	関東と南海及び日本海に低気圧があつてそれぞれ東 北東、東に進んで、これら通過に伴い大雨となり県 北部中心に被害が発生した。 床上浸水 15 棟 床下浸水 125 〃 公立文教施設 6,498 千円 農林水産業施設 695,294 〃 公共土木施設 1,488,337 〃 計 22,190,129 〃(204)
			8. 29～9. 5	大 雨	東北地方の中部及び北部に前線を伴った低気圧が停 滞し、断続的に強い雨が降った。特に公共土木施設 に被害が多かった。 農林水産業施設 73,009 千円 公共土木施設 657,725 〃 計 730,734 〃(204)
1985	60		5. 3～5. 19	連続林野火災	3日の午前11時ごろ泉ヶ岳山麓の旧芳の平果樹園か ら出火し、10ha 焼損したのを皮切りに、19日まで近 辺でさらに8件の林野火災があり、合計38.5haを焼 損した。 5月3日 2件 13.0ha 4日 1 〃 7.0 〃 13日 1 〃 0.3 〃 15日 2 〃 17.0 〃 17日 1 〃 1.2 〃 19日 2 〃 — 〃 計 9 〃 38.5 〃
			6. 30～7. 1	暴 風 雨	大型で並の台風6号が静岡県沼津市付近から北東に 進み、三陸沖に抜けたため、県内全般で暴風雨とな った。(205) 30日の降り始めから、1日12時までの降水量 雄 勝 148 mm 大 衡 125 〃 古 川 112 〃 志津川 109 〃 築 館 108 〃 川 崎 106 〃 仙 台 74 〃 床上浸水 216 世帯 農林水産業施設 1,950,332 千円 公共土木施設 2,453,280 〃

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況								
1985	昭和 60		8. 12	地 震	<p>教育施設 3,700 〃 計 4,407,312 千円</p> <p>12時49分ごろ福島県沖を震源とするM=6.6の地震により、太平洋沿岸に津波注意報「ツナミチュウイ」が発表されたが津波は発生せず、津波の被害はなかったものの、農業施設(かんがい排水施設)に172,542千円の被害を生じている。</p> <p>震度 3 仙台, 石巻</p>								
1986	61	8. 4~8. 5		豪 雨 ・ 洪 水	<p>茨城県沖で台風 10 号から変った温帯低気圧は太平洋沿岸をゆっくり北上し、県内平野部を中心に豪雨となり、阿武隈川及び吉田川の破堤を始めとする中小河川の氾濫や土砂くずれにより各地で被害が発生した。(206)</p> <p>5日12時00分 宮城県災害対策本部設置 62市町村で災害対策本部設置 災害救助法適用市町—仙台市, 塩釜市, 名取市, 角田市, 多賀城市, 岩沼市, 柴田町, 丸森町, 亘理町, 松島町, 鹿島台町</p> <p>主な降水量</p> <table border="0"> <tr> <td>仙 台</td> <td>402 mm</td> <td>亘 理</td> <td>416 mm</td> </tr> <tr> <td>塩 釜</td> <td>394 mm</td> <td>気仙沼</td> <td>280 mm</td> </tr> </table> <p>死 者 5 名 負傷者 12 〃 住宅全壊 68 戸 854,260 千円 住宅半壊 194 〃 1,270,747 〃 住宅一部損壊 857 〃 3,359,243 〃 非住家 9,563 〃 2,134,716 〃 床上浸水 10,817 〃 4,746,883 〃 床下浸水 22,158 〃 1,171,985 〃 医療・衛生施設関係 1,130,320 〃 商工関係 25,436,097 〃 農業関係 35,845,738 〃 水産・林業関係 5,338,604 〃 教育施設関係 840,405 〃 公共土木施設関係 47,696,045 〃 その他(警察・鉄道・電力等) 3,053,366 〃 被 害 総 額 132,878,409 〃</p> <p>10. 8~10. 9</p> <p>波 浪</p> <p>台風 18 号は 10 月 8 日 18 時に銚子の東北東約 320 km の地点で低気圧に変わったが、宮城県の東海上を通過したため波浪・高潮により県北部沿岸部に防波堤護岸等の損壊が生じた。</p> <p>水産施設 297,196 千円</p>	仙 台	402 mm	亘 理	416 mm	塩 釜	394 mm	気仙沼	280 mm
仙 台	402 mm	亘 理	416 mm										
塩 釜	394 mm	気仙沼	280 mm										
1987	62	2. 2~2. 4		大 雪 ・ 波 浪	<p>日本海と東海道沖及び房総沖にあった低気圧がそれぞれ発達しながら三陸沖へ進み、太平洋側全域で暴風雪となり、海岸には大波が打ち寄せた。このため太平洋側南部を中心に大雪となり、県内南部平野部を中心に農業用ハウス、農作物等に被害が生じた。(207)</p> <p>降雪の深さと積雪</p> <table border="0"> <tr> <td>仙 台</td> <td>28 cm, 28 cm</td> <td>亘理</td> <td>51 cm, 51 cm</td> </tr> <tr> <td>白 石</td> <td>25 cm, 21 cm</td> <td>筆甫</td> <td>76 cm, 76 cm</td> </tr> </table> <p>船舶被害(漁船) 69 隻 農林水産業施設 53,861 千円 農産被害 735,000 〃</p>	仙 台	28 cm, 28 cm	亘理	51 cm, 51 cm	白 石	25 cm, 21 cm	筆甫	76 cm, 76 cm
仙 台	28 cm, 28 cm	亘理	51 cm, 51 cm										
白 石	25 cm, 21 cm	筆甫	76 cm, 76 cm										

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1987	昭和 62	8. 4～8. 15	豪 雨 ・ 落 雷	林産被害 453,858 千円 そ の 他 1,270 〃 被 害 総 額 1,243,989 〃 大気の状態が不安定となり、8月9日には県南部の所々で局地的に雷を伴い激しい雨が降った。また、8月13日には、県内の所々に雷雲が発生し局地的に雷雨や雹が降った。このため、本吉町、歌津町、志津川町、大郷町、東和町、泉市で降雹による倒伏等農産物に被害が生じた。(207)	
				8. 17～8. 18 豪 雨 一部損壊 3 棟 床下浸水 2 〃 公共建物 1 〃 その他の非住家 8 〃 電気 52,500 戸 公共土木施設 46,440 千円 その他の公共施設 2,000 〃 農業被害 300,430 〃 養蚕被害 1,068 〃 そ の 他 1,806 〃 被 害 総 額 351,744 〃 東北地方を東西にのびた停滞前線の南下に伴い、大気の状態が不安定になって、岩手県及び宮城県北部を中心に大雨が降り続き農業用施設、農産物等に被害が生じた。(207)	
1988	63	7. 27～7. 28	大 雨	梅雨前線が東北地方に停滞して、活動が活発となったため、県内に大雨が降った。このため、公共土木施設、農林水産業施設等に被害を生じた。(208) 主な降水量(総雨量, 単位: ミリ) 雄勝 118, 筆甫 107, 川崎 103, 鷹巣山 101, 仙台 95	
		8. 29～8. 30	大 雨 ・ 洪 水	床上浸水 2 棟 床下浸水 43 〃 その他の非住家 9 〃 公立文教施設 3,827 千円 農林水産業施設 248,253 〃 公共土木施設 1,621,467 〃 被 害 総 額 1,873,547 〃 台風第15号と日本海の低気圧に挟まれ、大気の状態が不安定となり、県北部を中心に大雨が降った。このため、公共土木施設、農林水産業施設、農作物等に被害を生じた。(208) 主な降水量(総雨量, 単位: ミリ) 駒の湯 349, 志津川 236, 鷹巣山 231, 気仙沼 230, 川渡 227, 不忘山 224, 塩釜 173, 仙台 116 半 壊 1 棟 一部損壊 3 〃 床上浸水 50 〃 床下浸水 1,522 〃	

西 暦	日 本 歴	月	日	災 害 種 別	被 害 状 況
1988	昭和 63		9. 15～9. 16	波 浪	<p>水 道 425 戸 公立文教施設 33,419 千円 農林水産業施設 519,824 〃 公共土木施設 3,461,358 〃 農業被害 761,408 〃 林産被害 1,045 〃 商工被害 31,300 〃 被 害 総 額 4,808,354 〃</p> <p>台風第 18 号の影響により、風雨が強まり、特に沿岸では高波となり、石巻市では住家の床下浸水、道路の冠水等が発生した。このため、港湾、漁港、海岸施設等の公共土木施設に被害を生じた。(208)</p> <p>最大瞬間風速 仙台 21.9m/s 石巻 20.0m/s</p> <p>床下浸水 24 棟 その他の非住家 10 〃 公共土木施設 1,345,993 千円 そ の 他 1,312 〃 被 害 総 額 1,347,305 〃</p>
1989	平成 元		8. 6～8. 7	大 雨 ・ 洪 水	<p>台風第 13 号の影響により、6 日未明から 7 日未明にかけて県南部の山沿いを中心に記録的大雨となった。このため、蔵王町で死者 1 名を生じたほか、県南部を中心に公共土木施設、農林水産業施設、農作物等に大きな被害を生じた。(209)</p> <p>主な降水量(5 日 0 時～7 日 9 時, 単位: ミリ)</p> <p>筆甫 419, 不忘山 371, 泉ヶ岳 298, 鷹巣山 199, 川崎 196, 白石 178, 丸森 125</p> <p>死 者 1 名 半 壊 194 棟 一部損壊 6 〃 床上浸水 90 〃 床下浸水 427 〃 水 道 307 戸 電 気 3,815 〃 公立文教施設 27,008 千円 農林水産業施設 1,825,071 〃 公共土木施設 9,214,112 〃 その他の公共施設 94,803 〃 農業被害 1,645,242 〃 水産被害 228,674 〃 商工被害 109,500 〃 そ の 他 80,410 〃 被 害 総 額 13,224,820 〃</p>
			8. 27～8. 28	大 雨 ・ 洪 水	<p>台風第 17 号の影響により、27 日から 28 日にかけて山沿いを中心に大雨となった。このため、県北部を中心に、公共土木施設、農作物等に被害が生じた。(209)</p> <p>主な降水量(26 日 15 時～28 日 10 時, 単位: ミリ)</p> <p>駒の湯 305, 泉ヶ岳 259, 川渡 208, 鷹巣山 208, 不忘山 185, 新川 182, 花山 177, 川崎 163</p> <p>一部損壊 6 棟 床上浸水 49 〃 床下浸水 490 〃</p>